京城日報
十二月廿六日夕刊（朝夕刊併せて八頁）
（年中無休刊）
本紙一部金四錢 … 發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社 編輯兼發行人 奧田直毅 印刷人 小川三之介

船舶局 旅客汽船使用

船舶局は今後四箇月以内に東洋に向け旅客汽船使用始めの件を發表せり（紐育電報）

別報 船舶局は發表して曰く太平洋に至る定期旅客汽船航路を實行するには四箇月を要すべし而して右定期船は十隻より成り現在より得たる船舶を改造して右十隻の中に加へらるべし

伯林駐剳代理大使

在日本米國大使館參事官たりしヒルマー、セバツク氏は伯林駐剳代理大使に任命せられたり。尤も獨逸に向け出發の期日未だ確定を見ざるも右は戰後獨逸に對する外交代表任命の嚆矢なり（倫敦電報）

邊防總司令問題

北邊防總司令には張作霖、陳光遠及び孫烈臣、黑龍督軍より京俊升氏を新任者として推薦し來れるも去日鮑貴卿督軍來京の際該總司令に付きて斡旋せることあるに付き北京政府は更に鮑督と協議を重ねつゝありと（北京電報）

鹽稅餘款不日交付

本年度鹽稅餘款交付問題に就きては去る二十日財政部は四國銀行團と交渉して其の交付許可を得たれば不日交付せらるべし此の外鹽稅剩餘の要求して斷然交付さるべきやは財政部を始め種々考慮しつゝあるも多分三百萬元內外なるべしと（北京電報）

教員聯合會通電

北京教員聯合會は政府が學校經費を經常せるも政府無視的態度を示しつゝある政府に反對し政府に味方して盛んに各方面に奔走し過日又教員同盟團教育部會は教員聯合會の名を以て傅嶽棻教育部務代理不信を鳴らし五ヶ條の條件を擧げて全國に宣言書を通電したり（北京電報）

憲政會決議發表

憲政會は二十五日午後一時より大會を開き左の宣言決議及び政策を發表せり（東京電報）

宣言

我等は第四十二回帝國議會に臨むに方り我黨の態度を明かにし以て天下に宣言す

我黨は曩に臨時大會を開きて現內閣の失政を糺彈し政界の革新を期したり。爾來當局の失態益甚だしく國勢外に縮まり人心內に萎み邦家の前途誠に寒心に堪へず我黨は從來の所信に依り斷乎として現內閣を糺彈す。我黨は廣く世界の大勢に稽へ深く國內の情勢を察し速かに普通選擧の制を確定し又適當の法律を設けて勞働問題の解決に資せんとす。若し夫れ時局に對應すべき個々の政策に至りては別に定むる所に依るべし。我黨は如上の抱負を以て斷乎現在の所信を遂行せんことを期す

決議

第四十二回帝國議會に於ける我黨の行動及び普通選擧法律案其の他の問題に關する態度は之れを議員總會の決議に一任す

政策

一、世界政策、世界の平和を確立する國際聯盟の主旨を尊重し日支問題の釋然を計るべし
一、對支外交、支那に關しては國際條約の取り極めに於て帝國の地位を確保すると共に日支間相互の利益を增進し以て東洋平和の實を擧ぐべし
一、普通選擧、速かに普通選擧の制を確立すべし
一、地方選擧、地方議會の選擧權を擴張し階級選擧制を撤廢すべし
一、行政及財政、行政及び稅制を整理し以て財政の緊縮を計り國民負擔の公平を期すべし
一、物價調節、通貨の收縮其の他の方法に依り物價の調節を圖し以て國民の生活安定を期すべし
一、國民教育、國民教育の充實を計り健全なる立憲思想の涵養に努むべし
一、勞働組合法、勞働組合法其の他勞働に關する諸般の制度を設け現行法を改正し以て勞働問題の解決を期すべし

西貢米解禁 條件緩和

西貢米は愈々本月廿日より輸出禁止解除となりたる旨其の筋に確報ありたるが當初同米解禁の條件として西貢政廳は買付總額の三分の一は金銀貨を以て支拂ふべき旨を主張したるも其後種々交渉の結果總買入額の五分の一を金銀貨を以て支拂ふべきことに讓步せる上…に決定するに至りたるものなり（東京電報）

を各地に派遣して該所の鐵礦及び石炭礦採掘權獲得運動中なり（北京電報）

開灤礦務擴張

開灤礦務公司は秦皇島附近なる金山嘴一帶の空地を購入し一大製鐵廠を設立せん事を計畫し居れり（東京電報）

通貨漸次膨脹

朝鮮銀行の十二月二十四日の現在日銀帳尻の如し

發行高	一、三四三、〇四八、〇〇〇
正貨準備	九六二、一三二、〇〇〇
限外發行	二六〇、九〇五、〇〇〇
貸出高	五四一、六四五、〇〇〇

前日に比し、發行高三千七百萬圓貸出高二千三百萬圓を增加せり

旱害救濟施設（四）

總督府內務局長 大塚常三郎氏談

組合員への貸付としての現金貸付は成る可く避け之で食糧其他必要の物品を購入して貸與する筈である而し面を組合區域とする場合は面長を組合長となし面の有力家を以て評議員に充て事務は一切面の吏員をして扱はせる方針であるが各面を以て組合區域とする場合も可成面長を組合長とし洞里內の有力家を評議員とし事務は矢張り面の吏員をして扱はせる積りである尚殖產銀行から組合の借り入るべき金は年利八分乃至九分即ち日步二錢二厘乃至二錢五厘であるが組合は之を日步三錢以內即ち年利一割九厘以內で組合員に貸す事になつて居るから此の間組合は一分九厘乃至二分九厘強の利鞘を收めて之を事務費や共同保險費に充て得る計算である以上

各種の方法 を以てすれば被害民に對する救濟策としては大體に於て遺憾なしと思はれる處が近頃民間で寄附金を募集し又は其の他の方法を以てこの旱害に困る窮民の爲救濟策を講じて遣りたいと云つて段々計畫して居るものがある是等は目的としては至極結構なことゝ思はれるがこの種の救濟事業は其の實行が極めて困難であつて方法宜しきを得ないと却て惰民を養成する樣な結果に陷ることがある又募集金の大部分を事務の費用に費消して仕舞ふことがある

殊に朝鮮で は古來名目は救濟とか云ふ事業に藉り其の實之を他に利用する樣な傾きがあるから此の際民間で救濟計畫を立てるに當つて募集の方法が救濟の實行方法や其の他の點に陷り易い弊害を篤と考へて貰ひ度いと思ふ又世人にして此の計畫を開いた者も充分勸考の上贊否を決する樣にしたい者と考へる（完）

法務局長を辭せる 國分三亥氏

貯金規則改正

二十七日告示を以て郵便貯金規則に依り郵便貯金に預入し得る證券の種類を左の通り改正する旨發布即日より施行さるべし
一、各府縣債證券及其の利札
二、各市債證券及其の利札
三、勸業債券及其の利札
四、貯蓄債券及其の利札
以上各項の證券及び其の利札は無記名のものに限る

蠶業技術官會同

總督府にては來る二月二日より向ふ五日間全鮮蠶業主任官並に道原蠶種製造所主任官會同を行ひ主として蠶業令實施の狀況並…

定例局部長會議

二十六日午前十時より總督府第一會議室に定例局部長會議を開き齋藤總督を始め各局部長並に所屬官署長參集諸般政務に就き審議せり

官吏陞級辭令

十二月二十七日總督府並に所屬官署高等官判任官雇員傭人全部に對し陞等陞級の辭令を交付すべし

產金不振 規模漸縮す

朝鮮產金界の近狀を聞くに採金材料たる鐵器藥品爆藥類は一時の高値に比し多少の低落を示したれど一般物價殊に食料品の强調より來る

勞銀昂騰 は依然たるものあるにつき產金界は日に月に不勢を現はし朝鮮銀行の買金の如き十一月中は買持分の手放しその他のため幾分多かりしと云ふも然も各店を通じ漸く十四萬兩弱に過ぎず十二月に入つて益金地方の結氷その他作業上の支障多く益々不振の狀態にて結局八年中の買金總額は五十萬圓內外に過ぎざるべく目先物價の昂騰緩き勞銀騰貴するに金價は今尚見本金の輸出禁止解除以來殆ど一割に復せる事にてその頹勢挽回は遼遠の感あり採金業者の不利苦痛は少からざれど然し乍ら金價の標準改定若くは政府の產金業保護の如き事の行はれざる限り當分免れ難き現象なるべし

主要鑛山 の近況を聞くに外人經營の雲山遂安共に技師坑夫を著しく減少してその作業を縮小し比較的合金採を營みつゝありと

石にあらざればその採掘權を行はず砂鑛山金鐵は砂金の採取を依然繼續しつゝあれど石金はその新なる掘出を中止し目下製錬を行ひつゝあるは鐵石のみ又各地の內鮮人鑛山は唯僅に其經營を續け居れるのみにて要するに漸次規模を縮少し若くは中止しつゝありと

に施行上不備の不便なる事項の改正意見一般鑛業獎勵の條項を聽取すべしと

期米納會高

仁川米豆取引所は豫報の如く二十六日前場を以て八年の納會をしたるが今日の相場は正米の實勢より來高に超し並に正米の前れあり結局高相場を現はし寄り付四十八圓二十錢止め寄九錢高値五十一圓安値四十六錢を示したり尚ほ八年は期米高下の波瀾大の年にて之れを先物に見るに高値は十一月の五十一圓七十五錢あり安値は三月の三十圓八十五錢にて其の値幅實に二十一圓を存し居れりと

殖銀下季好良

朝鮮殖產銀行の下半期末帳尻を聞くに貸出しは勸業金融部商業金融部合計七千萬圓に上り之れを前期乃ち六月末に比すれば三千二百萬圓の激增を示し又預金は約三千萬圓にして前期末對比一千萬圓の增加となり居れり尚ほ當期の業績は行員增加手當給諸物價暴騰の爲經費著しく增加したるも貸出しの增加金利引上とにより結局收益の增を來し業績良好なり尚ほ前行の滯貸は前期末に於て四百十八萬圓內回收見込みある分七十二萬圓見込みなきもの百六十八萬圓なりしが地價商品の騰貴せし結果その整理並に整理資金運用の結果の充實により好調に進行しつゝありと

綿麻原料品免稅 綿麻工業生產助長の爲め

二十七日府令を以て關稅定率第四條の二に依る加工又は製品の爲輸入する物品に關する件は發布即日より施行さるべきが右は朝鮮に於ける麻布製織及び綿製品の輸移入稅を免除せむとするものにして麻布製織は朝鮮に於て多年の經驗あり且將來有望の事業にして近年內地より原料大麻を移入し之を麻布に製織の上內地に移出を見るに至り朝鮮婦女子の副業として最も適當なるに因り之が原料に對する輸移入稅を免除し益々其の生產を助長するの必要あるを認め又朝鮮に於ける棉花栽培は漸次發展を見るも未だ朝鮮內各操綿工場に於ける作業約六箇月を支ふるに過ぎざる狀況に在るを以て支那原棉を輸入し之が操綿作業を行ひ其の製品を內地に移出せんとするの計畫あるに依り之に對し其原料たる實綿の輸入稅を免除するは斯業助長上機宜の措置たるを認め今回麻布製織用大麻及操綿用實綿に對し共に輸移入稅を免除することゝなりたるものなりと

法務局長更迭

二十五日附を以て法務局長異動發表ありたり
總督府檢事兼法務局長 國分三亥 免兼官

朝鮮政府委員任命

十四日附を以て第四十二議會政府委員左の通り發表ありたり
政務總監 水野錬太郎
參事官 大塚常三郎
財務局長 河內山樂三
政府委員被仰付

御用納式擧行

總督府にては二十七日正午第一會議室に於て御用納式を擧行し總督府課長以上所屬官署長參集齋藤總督より一場の挨拶を爲すべしと

總督府御用始

明年一月四日は日曜日なるも御用始式に相當するを以て朝鮮總督府にては同日午前十時第一會議室に於て御用始式を擧行し官吏服務規律朗讀並に一場の挨拶あるべしと

新年祝賀會

滿鐵京城管理局に於ては一日午前十時より第二食堂に於て新年祝賀會を催し之を以て一般回禮を廢止すべしと

鮮銀重役會

鮮銀にては美濃部總裁大田理事歸城に付昨今連日重役打合せ會を行ひつゝあるが年內に一回の正式重役會を開き下半期決算その他重要事務を附議すべしと

◎殖鐵本社移轉 西鮮殖產鐵道會社は東拓支店樓上より南大門通り元朝鮮新聞支社跡を修理し二十五日移轉したり

◎梅野氏動靜 梅野實氏（三菱製鐵所常務取締役）は二十五日午後八時三十分發二番列車にて東京本店に赴任せるが同驛には三百餘名の見送りありたり尚ほ同氏は途中京城に立寄り二三日滯在の筈なりと（鎭南浦特電）

財界閑話

大勢は少しもアトに日になつた市況前途が思はれる小さい店では一兩日來小締りの模樣がある年であるから金融も面白くないが結局無事なるらしいが二三の妙なうわさはあるけれど大勢は豫想よりもズツトゆるんでゐる、尤も銀行の警戒は依然たるものだ、鮮銀券の發行高が案外伸びない所に見るし分る△市中の商店も相當の賣れ高は示してゐるやうだ、然し乍ら近來流行性感冒のために觸された年に此大抵でないらしい△感冒が市況を沈めるなぞは如何にその影響の深甚なるかが分る此の惡性風邪一年會となつた。明年の初立會は恒例の二十六日前場で納川米豆取引所も二十六日前場で納になつてゐる△東京の株式は四日によると一月四日だが生憎日曜に初立會するさかの噂が來てゐた。尤も立會つた所で主な株の二三か御祝儀手合せをなすにすぎまい何しろ日曜で銀行が休んでは金融の方法がつかぬ△仁川取引所は六日から場開きをやるさうだ、その間恰度十日間の休會だが此の間がりの間に正米はどう動くか春高か、春安か、然し產地の形勢を見ると或は前年の如く二百丁も騰貴してゐると云ふ商狀を示しはせぬかと玄人筋の一人は語つてゐた

◎鮮銀券月報 十二月二十四日の現在左の如し

銀行券發行高	一五八、六一一、三八七
正貨準備	五八、八五四、一三〇
保證準備	九九、七五七、二五七
限外發行	四九、七五七、二五七

人事消息

▲西田友幸氏（第廿師團參謀長）鎭南浦方面出張中の處二十八日夜歸城
▲白石通則氏（第十九師團參謀長）事務打合の爲め二十五日夜來城
▲島袋兵少佐（第十九師團法官部長）來城中の處廿六日朝發歸任
▲稅正雄氏（第十九師團參謀）同上
▲木村寶雄氏（第廿師團副官）西鮮地方出張中二十八日歸城の筈
▲中川壯助氏（帝大教授）廿五日夜入城
▲入澤對馬氏…列車にて北行（金山特電）
▲村田俊彥氏（前東拓理事）入城中の所二十五日退城
▲三島太郎氏（殖銀頭取）は昨廿五日夜神戶出帆の便船にて別府溫泉に向ひたりと

懸賞川柳

劍花坊先生選

一等 京城 能雄坊
腕力の無い江戶兒拭口を利き
評 五月の鯉の吹流し、喝。

二等 青葉町 土呂舘
完牛でまた酒になる漫遊記
評 大正の犬田小文吾か

三等 光化門 凡哉
水牛の印判を持つ藥治兵衛
評 永登浦 鶯園子

同 太平通 忠八
世界戰妙な名のつく國が出來
人物は冥土の方に餘計居る
評 雜吟なれど、面白い句なり

其の日その日

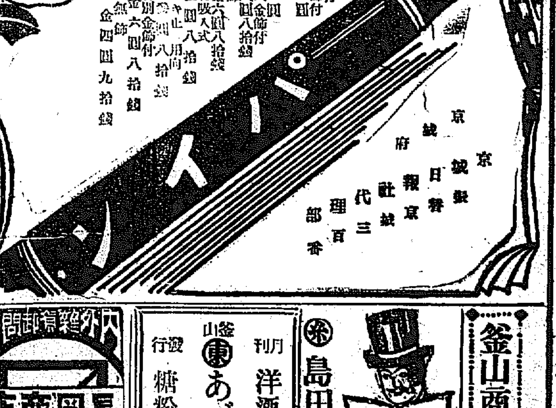
◇第四十二回帝國議會は、今々本日を以て開院式を擧行せらる。試みに問ふ、世界は眞に平和克復せりや、國際聯盟は如何、獨逸の將來は如何、露國の謎は何時の日に解決せらるべきや、米の離執、日米の協調は如何、對支の將來如何、對內的意義を驅出し來るや、吾人の眼中政友會なく、憲政會なく、國民黨なし。然れども凡そ此の間七百頭が最も此の問題に加へて、一切斷ずべき間題也。界の新局面に順應する、國策を樹立すべき問題也。次議會は、政治的に云へば、頗る多忙多事の議會也。而も國策遂行の見地よりは、國民は諸君が眞摯誠實に國務を以て國民の負託に答へんことを望まざるを得ざる也。

◇人若し吾人に對し議會に就き問はば、吾人は率直に言はん。其の形勢は常に黨略の爲め支配され、帝國の國際的地位に就いては些の識見を逞しうせず、見よ九旬の會期中、半ばは漁樂の間に過ぎ、喧囂紛亂の間に空過するは敢て珍しからず。是を以て上聖旨に答へ下國民の負託に答ふるの道となすかと嘆く言へばとて、吾人は決して議會政治を呪詛する者に非ず。然れども佛國革命の聲したる議政治は、對內政策の上に、多大の效果を奏したれども、國家の進取的彈力を薄弱ならしめ、國民の進取的氣象を軟弱ならしめたるは、是今次の世界大戰に國家が痛切に經驗したる所なり、吾人は諸君が國運の進み、世界の新勢に瞬目し、新國策を提唱し、人心を緊張せしめん事を熱望して止まざる也。

◇支那學生の排日運動は、餘りに執念深く狂亂の態也。彼等の妄動はさることながら、彼等の領事の態度は近頃以て奇怪千萬ならずとせず、天津に於て公然彼等に贊成の說を述ぶ、不都合至極と謂ふべき也。此際に乘じて漁夫の利を占めんとする魂膽全く油斷がならざる也。反感族視も餘りに露骨に過ぎては始末の惡き事也。

しんぱいな かぜつは
流行の時にも安心して服める 中毒作用なく
キキメ たしかな かぜ藥

▲そつと寒氣を感じた時
▲急に發熱した時
▲咽喉の痛みを感じた時
▲頭痛眩暈逆上する時
▲咳の出る時
▲婦人冷込から起る諸病
▲鼻風邪にて水洟出る時
何となく惡寒の心地する時には是非
定價 十五錢、三十錢、五十五錢、一圓、二圓
東京下谷池の端仲町 賣藥本舗 守田治兵衛
全國到處有名藥店にあり



米國製正十四金イリヂウム付ペン BB形太軸金飾付 金八圓
同上無飾 金拾圓
安全操用式金飾付 金八圓八拾錢
同上無飾 金六圓八拾錢
最新型五分ペン入式 金五圓八拾錢
安全インキ止用向 金八圓八拾錢
同上特別金飾付 金六圓八拾錢
同上無飾 金四圓九拾錢
京城 京城日報社代理部 振替京城三百番

弊社儀去る十一日會社成立以來東洋拓殖株式會社京城支店內に於て本店假營業所開始致居り候處本日左記の處に移轉仕候此段廣告候也
大正八年十二月廿五日
京城南大門通貳丁目拾貳番地
西鮮殖產鐵道株式會社
電話（二）一六參五七二

丸善インキ

小兒 病弱者 老衰者用 强壯滋養品
世界を通じて九十年の間推奬を受け來れり
ネッスルミルクフード
▲病身で正月の餅も戴けない樣な方はありませぬか。斯樣な方への贈物はネッスルミルクフードに限ります。
▲美味にして滋養豐富消化容易
左記申込書ヲ切抜キ住所氏名御記入ノ上郵便切手金十錢ヲ添へ御申込下候ハヾ見本包一個御送付可申上候
拔 京城郵便局私書函第三〇四號 ネッスル及アングロ、スヰス煉乳會社行
年 月 日 住所 氏名

母乳に等しき乾燥天然乳 ラクトーゲンは
▲育兒用として母乳に等しき結果を得る理想的品なり
▲虛弱衰弱者の滋養食料品なり又一般家庭の常用品として牛乳、コンデンスミルク等に優る事數等なり
▲製菓原料として一般家庭の常用品として
▲株に夏季諸物腐敗し易き際最も安心してアイスクリーム、コーヒー其の他一般飲料に供し得可し
▲輕量にして携帶に便なれば一般旅行者の必携最適品なり
▲重寶彩色罐入として進物用最適品なり
發賣元 朝鮮釜山府榮町三丁目四番地 中島釜山支店
電話 長六五六 振替 京城二三〇 電略（ナ）八（ナカ）八六三

釜山商店案內
島田糸店 電話五七八
洋酒・罐詰 糖粉・官煙 釜山 あづまや商店 電話三五九番 振替京城三九二番
長岡商店
洋鐵鋼鐵道船舶建築材料其他工業諸器械附屬品商 角野商店 釜山辨天町 電話三二番
石鹼界之覇王 スマートン 株式合資 トーマス商會
精選品質本位 青竹直輸入販賣 豐後石炭販賣 海產物肥料商 左官用海草 萬荷受問屋 三谷商店 釜山高島町
サンエス ウオタマン 萬年ペン 釜山本町一丁目 岩瀨書店
山西合名會社 糖粉、乾物、食料品、煙草、罐詰、雜貨
酒精、燒酎、西貢米、砂糖 釜山埋立新町 福榮商會

「鐵騎六十踴躍す」
斥候長途競走騎乘
朝鮮では最初の試み
厳寒中往復百五十里を突破
龍山騎兵隊の壯擧

左記の如く龍山騎兵隊にては[illegible]大尉指揮の下に二三年兵一小隊に編成し一月十五日未明龍山兵營を出發平壤まで長途騎乘強行軍を行ひ帰途は斥候長途競爭の試みに平壤より七十餘里の行程を三日間にて突破する事となりたるが右は朝鮮に於る騎兵隊の最初の試みにて將校以下一同勇躍して其日の來るを樂みて待ち居れり右行軍中氷上通過の要領行進に及ぼす影響防寒被服の研究、寒地に於ける凍傷の防禦法凍結地の騎乘長途騎乘人馬の耐寒持久力、寒地と射撃の關係凍傷の豫防法、天候寒氣の行軍に及ぼす影響、氣温と人馬疲勞諸種の關係を知らしむるにあり且一面寒氣と戰ひ一朝有事の日の[illegible]

旅次行軍し 同夜同地に舍營し十六日は汶山里を未明出發し[illegible]小隊の捜索動作[illegible]突破し[illegible]開城に到り同夜は松嶽里に於て露營を行ひ同夜は松嶽里に舍營し十七日同く未明松嶽里を出發金川山平山南川店物開里を經新幕瑞興水里劔水洞十四吉を前進し同夜物開里に

再び露營し 十八日物開里出發[illegible]五十八吉を過ぎ沙里院に舍營途中乘馬戰即ち騎戰を行ひ十九沙里院出發黃州兼二浦里等六十吉を突破し同夜平壤に入り舍營し二十二日は人馬の休養を行ひ愈々二十一日より斥候長途競爭演習を行ふべし右の想定を聞くに「北軍は黃州及義州地方より南進中にして

南軍は京城 に集中し軍の來着を待つべき任務を有すつゝあり平壤を確實に占領し軍南軍支隊長は敵の鐵騎が大同江北岸に進出中なるを知り速かに京城南軍に連絡するに決し騎兵隊は左の命令を與ふ曰く騎兵隊より將校斥候を京城に差遣し成るべく速かに軍と連絡すべし各斥候は將校以下十名なりとす一月二十一日其先頭を以て午前四時平壤の郊は一時三十分遅れて

平壤を出發 するにあり距離は二十一日未明平壤[illegible]之を破し行く〳〵斥候競爭騎兵を行ひ或は襲擊し或は徒歩戰を行ふ騎兵の[illegible]

齋藤中隊長は語りて曰く「右實施の目的は我が騎兵の兵卒が多く暖國出身にして酷寒の經驗乏しき爲め酷寒時に於て強行軍を實施し其の經驗を得せしむると共に人馬の持久力を鍛成せしむるにあり騎兵隊の現在騎兵に對する要求は一日二十五里の連續行軍し得るを要すこの事なるを以て是に應じ一朝有事の際の資に供すべき考へ也」

服裝は軍裝 にして馬裝は戰鬪旅裝に戰時入組品を納め後橋には防寒外套三號携帶天幕等を附着す何しろ馬携帶口糧二十五貫の重量を負擔する譯なれば朝鮮に於ては始めての試みにて將卒一同の意氣正に天を衝かむとす之れ鐵騎六十氷結の地を突破して勇躍邁進するの日不知得る所何ぞ

龍山市民怒る
誠意無き京電

龍山市中三十數ケ所の街燈は京城府にて料金を支拂ひ居れるに拘らず每夜數ケ所に點燈を見ざる箇所あり爲めに暗夜の如きは通行困難にして市民の迷惑する處少からず中には京城府にて料金滯納の爲京電に於て消燈せしに非ずやとの云ふ物あり京城府龍山出張所では消燈の事故ある每に電話を以て再三交渉すれども人夫不足の爲めか誠意を缺く爲めか京電に於ては依然として省みる處無く實行せず其の不誠意の行爲に對しては當局を始め市民は何れも大いに憤慨し居れるが近く是を龍山の地方問題と爲すべしと意氣込み居れり

本町署の救護班は

日割を定めず巡回

本町署にては流感救護班の巡回日割を定めずして翌日施行の分は其の前日調査し置きて一班を差向け他の一班は急に應ぜしむる事としたり施療を要すべき者は最寄の派出所或は警察署に願ひ出づべし而左の如き注意書を各派出所に揭示したり

一、病氣に罹り醫師の手當を受くる事が出來ずに困つて居る人
二、病氣に罹り服藥する事が出來ずに困つて居る人
斯樣な人は無料に醫師の手當を受くる事が出來又無料で施藥する事も出來ますから最寄の警察官派出所及府廳や警察署に申出でなさい

朝鮮でも祝祭日には
爲替貯金を扱はぬ
廿七日告示を以て發表
明年一月一日から實施

郵便爲替貯金の取扱は從來日曜日及び祭日に於ても正午迄は各郵便局所で取扱ひ來つたので取扱者は年中無休暇で執務する爲め能率にあるがこれが爲め取扱者は非常な低下を來す事となるこの理由の下に内地及び臺灣では夙に取扱規定を改正して日曜及び祝祭日は取扱を廢する事となつた事は既報の如くであるが朝鮮でも同樣の理由に依り改正の必要を認め二十七日總督府告示を以て左の通り改正の旨發表即日施行の事となる筈である

一、日曜日及一月二日は正午十二時迄取扱ふ事
一、祭日、祝日、一月一日及始政記念日は全然取扱を爲さざる事
一、特別の事情に依り必要ある時は取扱時間を延伸し又は休日に於ても取扱を爲すことあるべし此場合に於ては其旨當該郵便局所前に揭示する事

元文部大臣
小松原氏薨去
廿五日午後二時五十五分
波瀾重疊の生涯

正三位勳二等現樞密顧問官小松原英太郎氏は豫て胃癌を病らひ靜養中なりしが藥石効なく廿五日午前零時過ぎに東京府下大井町の自邸に於て薨去せり享年六十六歳(東京特電)

操觚界から
政界へ
故人の略歷

氏は岡山縣士族小松原莊二の長男にして嘉永五年二月十六日を以て生れ後分家して一家を創立す幼にして藩校に遊び明治七年上京して慶應義塾に入り同八年以來筆を新聞評論新聞等に執り九年評論新聞の記事に因り

獄に下り 同十一年出獄と共に朝野新聞に入り更に岡山に於て山陽新報を創設したりしが三年外務省に出仕し爾來外務書記官參事院議官補兼太政官少書記[illegible]

自由の主唱者
有名な壓制政府顚覆論
老人に似合はぬ新しい頭

小松原氏薨去の報を傳へて氏に家で英米獨の新刊書は絶ず眼を曝しける某氏を訪へば『殘念な事をしましたな………小松原君は操觚界の大人物ばかりでなく產業、教育の二方面に於いても亦有數の大人物です。自由民權の主唱者で彼の壓制政府顚覆論は有名なものです。性質は謹嚴で温厚な

長者の風 がありました海外の士を踏んでゐる上に讀書

が非常に新しい頭腦の持ち主です。老人としては頭されてゐたから老産業の方も教育の方も氏の絶大な精力を以て盡瘁せられた。其の功績は不滅です。元來

官僚畠の 人ではなかつたが役人生活を始めてから何時か平田東助子を通じて山縣系の人になつたやうです兎も角惜しい事をしました。

瓦解に際

し桂冠す現時東洋協會副會頭となり日露戰役の功により勳二等旭日重光章を授けられたり家族は令閨富知子、養子健吉、同婦人キヨ子等あり

[illegible]の事務を執り主任官崎少佐を補佐して功あり性質温厚篤實にして[illegible]

警保局長

より靜岡長崎各縣知事内務次官を歷任して同三十三年貴族院議員に勅任此年山縣内閣更迭に際し官を罷め大阪毎日新聞社に入り社長となれる

[illegible]記官として[illegible]七年外務[illegible]を命ぜられ[illegible]在留三年後内務大臣秘書官同省參事官埼玉縣知事内務省

新聞記者を

理解し何等權壁を設けず其徵兵點呼動務演習等新聞に發表すべき事項に對しては自ら整理して新聞記者の來たるを待つと云ふ風あり徵て歡むべしと

夫人ユクエ

子は姙娠九ケ月にして赤痢を病み良君の計を知らず三歳の一女あり葬儀は郷里より實兄の來るを待つ

[illegible]しく自ら筆を執り指導する[illegible]も机邊其人無く終に再び見る由もなし

[illegible]同氏の温容に接する思ひあれども[illegible]

維民會活動
準備成る
役員決定す

去廿一日發會式を擧げし維民會にては廿四日午後二時仁寺洞明月館支店に於て第一回幹事會を開き諸般の事項に付き協議する所あり午後七時散會したるが其結果庶務部、社交部、財務部、編輯部、調查部、地方部の六部を分ちて事務を進行することゝし幹事三十二人常任幹事十八人を擧げたるが常任幹事左の如し

美鉉、高義駿、金尙然、金顯斗、金泰勳、鄭應高、李鍾榮、李海朝、朴敬煥、朴寅喜、朴治勳、朴炳哲、徐相八、沈友燮、安獨、尹敬重、秦甚斗、洪祐變

勤務勵精の人
上田大尉逝く

第二十師團勤務部次席步兵大尉上田一豐氏は去る十九日流行性感冒に罹り衛戍病院に入院加療中の處急性肺炎を併發し二十六日午前九時遂に逝去せり年僅に三十七同氏は

大分縣の人 にして三十六年十二月士官候補生として步兵第九聯隊に入り日露戰役には中尉として出征功あり三十九年四月步兵第七十八聯隊中隊長として來鮮爾來勤務精勵の人

龍山の流感
尙衰へず

二十五日龍山管內の流感死亡者は內地人二名鮮人十八名計二十名にて猶危險症狀のもの尠からず軍隊側の新患は步兵兩聯隊騎兵野砲兩隊には一名もなけれど工兵隊に一名初年兵一名三年兵計二名の死亡者を出せり龍山鐵道病院にも入院患者滿員にして到底收容する能はず市中開業醫も依然多忙を極めつゝあり幾野陸軍醫の談に依れば死亡者は殆病當初に於て解熱劑を用ゐたるもの多く解熱劑を用ゐず早期診斷を受け絶對靜養したるものは概して危險症狀より脫れつゝありと云へり

眞心籠めた私共の
情を酌んで下さい
出征軍人へ慰問品
こ學習院の姬樣達から

先般女子學習院卒業生より成る常磐會にて催せる慈善バザーの全收入純益は一萬七千六百二十六圓三十二錢に及んでゐるち同會にては直に之を以て手拭、菓子、石鹼、封緘葉書等を購入して左の如き慰問狀を添へて西伯利の我出征軍隊に送付し

皆さんがお國 の爲めに遠い西伯利の曠野に御出征の[illegible]分れて身をきる[illegible]ばかりの寒さを忍び過激派の不逞を懲らす爲めかりつ、お國の爲に御國の爲めに[illegible]ますが私達女子學習院卒業生の常磐會は皆さんのをお守り下さる事は國民一同の常に感謝してゐる所であります、御國の[illegible]御苦しさ御淋しさに對し[illegible]御慰問申上げまして以來[illegible]御無沙汰に打過ぎましたが今度更に其の計畫を立てましてバザーを開催致しましたに左る十一月八日と九日と二日

陸軍省にては 此の企てに大へん御厚意をお持ち下さつて後援をお貸し下され其他諸方からも幾からぬ御同情を蒙りました私達は國許から產物を取り品を作りますやらお菓子其他の寄せますやら致しまして十三部の賣店を整へて在京の各宮殿下殆ど總員の姿で賣店や茶店や應接や諸般の分擔に就てそれ〳〵活動いたしました

皇后宮職 からも御買上を戴き尙ほ各宮妃殿下からは御下賜金もあり又特に

妃殿下御三方 の御臨場御買上までも戴き二日間に入場者が六千餘人賣上げ金三萬[illegible]

に上りました其のお金で手拭と御菓子と封緘ハガキと石鹼とを整へまして御送り致します品は僅なものでございますけれ共せめて御寒安の一ばしにと眞心籠めた私共の情だけをお酌取下さつて益々お國の爲に御盡しを願ひ申し上げます寒さも強き折柄どうぞわずらひ等之無き樣取分け御自愛御祈り申上げます

後援の聲の薄

らぎて寄贈の金品等の著しく減少せるを以て我國民の出征軍に對する[illegible]愛國婦人會にても近來一般に出征軍隊に對し眞に同情に堪へず今月二十日現金一萬圓を恤兵金として濱尾會長の名を以て陸軍省に申し出た(東京支局)

獨立資金を調達せんとせる
大仕掛の詐欺團
事件にして連累悉く逮捕
首魁は元暴徒の頭目

面長の印を僞造して他人の土地八百斗落を賣らんとす

近來不逞鮮人が官憲の眼を掠めて地方に出沒し强要脅迫を試み或は詐欺奸計を以て良民より金圓を掠奪せんとするもの尠からず其都度官憲の嚴しき警戒に依り陰謀は悉く中途に於て暴露しつゝあり本月中旬、京畿道第三部に於いて檢擧取調べ中なりし金學老事金敎勳一派は廿六日京城地方法院に廻附されたるが京畿道第三部にては之と同時に左の通り彼等の犯情を發表せり

本籍忠淸南道大田郡儒城面儒城里一一當時京城府靑雲洞一四二李德順方雨班(農)金學老事

金敎勳(四八)

趙鍾國(三七)丁向鎭(四二)呂北淵(三七)李貞勳(四〇)徐俊世(二九)韓元敎(三五)李寅求(三三)王敬煥(三二)吳恩洙(三三)金東哲(三七)黃熙淵(二八)文鍾昌(二二)尹相謙(二四)金東華(二八)

前記被告の內金敎勳は首謀者にして別名を金學老又は金奎金璡

儒生の出

にして常に排日思想を有し曾て韓國政府時代には暴徒に參加し忠淸南北道及び江原道を荒したる不逞漢なりしが本年三月孫秉熙一派の徒が獨立宣言を爲すや其意思を承繼し前記被告等は謀議を重ね京城府內に於ける獨立運動團を組織し青年耶蘇教會生天道教の各團に渉し

國民大會

なる名稱の下に其趣意書を印刷して京城府內に撒布し以て人心の煽動に努め又一方には上海に渡航して國事に奔走し資金の調達を爲す事を企ひて彼等は各地を協議を遂げ地方富豪を多數强迫したる[illegible]の豫定職權にして充分其目的を達する事能はざりし結果更に方法を變更し

支那紙幣

僞造を計畫し失敗に歸したる爲再び協議を重ね能く之を取り資金を調達せんとし目下は之と京畿金東奎尹相謙等をして金川驛前なる鄭永方に潜在せしめ同地金斗衡をして全羅[illegible]

明年一月限
喪裝を廢せよ

各道知事より地方民へ論達せん

本年一月李太王殿下薨去に付き李王家各殿下に於かせられては一年間其の喪に服せられたる處右は明年一月廿二日を以て除喪せらるゝものあるを以て一般に對し其の旨周知せしめ同日以後は地方士民に於ても白笠其他の喪裝を廢止するやう諭達すべき旨各道知事に對し廿七日通牒を發したり

元暴徒
拳銃を手に
入れんと活躍

本件被告中の李寅勳は彼の有名なる暴徒許蕉の部下たりしもの及び趙鍾國は元暴徒金學老と親密の關係を有し

金敎勳は 全羅南道長城郡居住暴徒の首領たりし奇山度と親密にして此度の不逞行動に關しても之等と屢々會合種々合議し運動資金を授受せる等の事實あり何れも其の系統は從來の暴徒團に屬するものにして彼等は陳期の如く犯罪の目的を達する事を得たらんには相當に此れを遂捕するを得たるは聊か幸と云ふべし猶彼等は京城に於て盛に暗中飛躍を試み拳銃等を得べく運動したるも遂に入手し得ず其の他各種の計畫は全部水泡に歸したり

京城荒しの
强窃盜
仁川で逮捕

住所不定職工松下千萬(三三)は去る九日以來仁川敷島遊廓泉樓に流連して豪遊を極め込み居るを聞動不審として仁川署に引致取調べたるに容易に泥を吐かず指紋を取つて警務局に問合はせたる處本人は前科六犯を有する强盜の常習犯人なる事判明遂に兜を脫ぎ本年七月京城府治町東下宿屋太平通一丁目[illegible]

面長の印

及面役所の受附印を僞造し[illegible]次いで全北全州郡草所面九井里宋始明の土地臺帳の謄本下附を受け之を京城に携へ來り金約八百斗落の土地を詐取せんとし右に要する該面長の前記僞造印を使用して犯罪の實行に着手せんとしたる際當部に於て逮捕したるもの也

犯人は皆

[illegible]

每夜の

如く稼ぎ居たる事を自白せり被害の主なる物は十一月十七日新町入口湯屋に忍び入り著物數點其他八十圓餘▲同十日夜黃金町光武臺前齋所の裏門より侵入朱珍女帶其他價格二百餘圓▲同十五日岡崎町岸原勇吉方に忍び入り金時計其他百三十餘圓▲同四日夜南大門通り五丁目旅館岡田方に自轉車其他百六十圓餘▲同月十一日夜本町一丁目長良平方裏口より這入りてメルトン洋服其他價格百圓位▲同二日旭町二丁目鶴谷金五郎方にて銘仙著類其他價格六十餘圓等

貸商竹内ふさ方に忍び入り窃盜を働きたるを初めとして十一月

に入りては

庖丁を

以て脅迫したるも主人を大聲に呼びたるに驚き果さず逃走したる事あり尙窃取金品は悉く遊興費に消費し一夜に數百圓を散ずるを例とせりと(仁川)

右の外十一月十五日夜明治町大庭質店に忍び込み女中を庖丁にて縛し携へたる

鍛冶屋の惡事

高知縣生れ目下住所不定鍛冶職橋本茂(三三)は龍山元町一丁目白神鐵工場に被雇中本月十五日午後零時半頃鐵製品三貫目を窃取したるを手始に其他數回に亘り商品を窃取しニッケル懷中時計と共に漢江通り前田質商に入質費消せる事其筋の探知する處となり二十四日逮捕目下餘罪取調べ中

戲蛇狂言

全州郡參禮面米穀商山本長三郎方雇人金北頓(三三)は十二月二十二日午後六時頃參禮高山間に於て強盜に襲はれ金二百五十圓餘を掠奪されたりとて參禮駐在に屆出でたるが取調の結果强盜に襲はれたことは眞赤な詐はり實は主家の金を使ひ込み二進も三進も行かぬ處から斯くは虛僞の訴へを爲したるものと判明し嚴重說諭して[illegible]

機關車脫線

二十六日午前六時南大門驛發龍山行の機關車はポイントの間違ひより支線に入れ支線終點にて脫線したるも乘務員には異狀無かりしと

引さる(全州)

○龍山消防送迎會 龍山消防組頭引退の爲め組頭更迭し前組頭に對し永年勤續の功勞を表彰旁々新組頭披露の爲め二十七日午後六時より有志は新玉樓に於て送迎會を催すべく會費は五圓なりと

流感死亡者

二十五日受付の分(龍山を含む)左の如し

內地人	十八
鮮人	百五十三
累計	百七十一
累計	千九百十一人

○谷村聯隊長夫人 平壤步兵第七十七聯隊長谷村定規大佐夫人サチ子は豫て流行性感冒に罹り療養中なりしが手當の効なく二十五日午後三時三十分遂に逝去せり葬儀は二十七日午後三時神式を以て執行の筈(平壤電報)

安東現株特電

天氣 曇但少雪

十二月廿五日ヨリ三十一日マデ

丁子屋の歲末賣出

セビロ
トンビ
オーバー
マント

五分引提供!!!

京城南大門通

丁子屋洋服店

鎭靜催眠劑

神經衰弱、不眠症特効

カルモチン

本劑は脳脊髄神經病専門東京山田病院長醫學博士山田鐵藏先生、醫學博士佐藤四郎先生東京醫科大學醫學士佐藤惇一先生外多數の臨床實驗に依り、神經衰弱、ヒステリー、神經性不眠に全然副作用を示さずして効果卓越なる藥劑たるを認承せらる。

本劑は普通藥に屬す (説明書郵呈)

粉末二十五瓦入、十瓦入、錠劑二十五個入、五拾個入とし全國知名藥店に販賣す

發賣元 大阪道修町 武田長兵衛商店

電話本局二二四、二一二五、二八八六、三二四四 振替口座大阪二一六、二二番

龍

公債株式現物賣買
證券担保之金融信託
工業藥品理化學器械
滿洲製紙會社特約店

大連株式同業組合員
滿洲證券現物市場仲買

開澄商會

大連市若狹町一一三
電話長一七九八番
振替大連二一〇二番

最高の權威を握れる

生粋の 灘銘酒

リウマチ神經痛

で永年困る人は不思議によくきく良藥有葉書で申込ば詳く知せ升

東京市麹町區飯田町六の一

天壽堂

[illegible]ツアリ左様欺瞞セラレザル様及誤告候也

洪城高道面上村里

金普圭 白

宮內省御用達

ヒゲタ醬油

千葉縣銚子港

銚子醬油株式會社釀造

代理店 京城明治町二丁目

山邑酒造株式會社京城支店

電話長八四五番 振替京城一四五四番 七五番

キメボンボ

菓子の如き純味を有し

しかも咳嗽氣管の加答兒を治癒し喫咳を止め息切を防ぐの効を奏するのが此藥の現代的な特色であります。

◇各地藥店にあり

練達なる[illegible]學者家、旅行家の人々に此世界的名藥を御勸め致します。

大阪 壹圓 中瓶六拾錢 小瓶卅錢

京城本町一丁目 株式合名 利光堂支店

京城明治町二丁目江戸川端(電話六三三番)

入院隨意

內科 小兒科

森病院

醫學士 森定吉

連絡船上陸客

○廿五日夜入港對馬丸一、二等兵五郎、齋藤榮明、松田五次郎、高木吉衞、富田吾助、笠井盛次郎、長谷井重松、船本政、外人三名、三等（九〇名）○廿五日朝入港高麗丸一、二等……森野喜代重、稻田茂、市野菅吉、同ゆみ、江上房吉、片野まつの、同よしゑ、同のぶ、山田松太郎、……外人三名、三等（二〇七名）

家屋調節策

新築は來秋で終る

大連市に於ける本年内の竣成家屋の豫定數は滿鐵舍宅約八百戸、滿鐵官舍、四百戸、其他民間に於いて建築さるべきもの約四百戸なりしが苦力の不足其他建築材料の供給に圓滑を缺きしため豫定の約半數は明年に繰延べたるが一方住宅不足の者約一千五百戸なりしが其後新築家屋へ引越せる者を除き尚約九百戸の不足を告げ居る有樣なり之に對し土地家屋の調節策として本年來滿鐵は沙河口、伏見臺等に於て地域の拂ひ下げを行ひ且つ又旅順近老虎灘方面をも家屋建築用地として貸下げを行ふ事となり家屋建設期限に就ても相當緩なる條件を附し居るを以て秋頃は一大緩和を見るに至るべしと觀ぜらる（大連）

臨時休校と家庭の注意

兒童の衞生に就て

仁川の感冒蔓延の兆あり之が爲め仁川南小學校の休校を見たるが仁川南小學校長は休校の趣旨に就て兒童の衞生上に關し父兄の注意を促さむとて左の如く語れり

學校の休校は漸次增加の傾向を示し來れるは兒童の感冒罹病を豫防する趣旨に因るもので此まゝに繼續して授業する事の避けがたい危險を感ずるのである家庭に在りては此の意味に於て休校中は努めて兒童の衞生上に注意されん事を希望したい、でないと折角犧牲を拂つて休校した甲斐が無くなる現在感冒の流行狀態を監督に就て聞くと家庭に於て罹病者のある家は寺町小學校の生徒だけでも百三十戸龍岡町小學校の方は百八十戸も數して居る、家庭に在つては一家四名の臥床者ある家庭もあり或ひは兩親二人共感冒で寢て居ると云ふ樣なるものもある而も健康な兒童はそれにも拘らず登校して居ると云ふのであるから殆からず危險を感ずる譯である

家庭の注意としては此の際成るべく兒童をして人の多い場所に出さないやうにして頂きたい殊に夜間の外出などは絕對に禁止する位に取締つて戴きたいものである感冒豫防として最も注意する處は含嗽が一般に有效であると云ふから毎日食事の前に缺かさず一同含嗽を行はしめる事と外出の前後にも之を忘らぬ樣にして貰ひたい含嗽料としては壚酸加里一匁を水二合に溶かして之を使用するが一番好いとの事であるから兒童には成るべく此の方法を執つて欲しい

壚酸 加里は藥種屋に行けば大低一瓶八十錢位で買つて居るとの事である尚ほ一ツは呼吸器の使用で之は學校でも奬勵して居るが尚ほ充分の注意を拂はれない然し乍ら此マスクは隔日位に消毒しないと却つて有害であると云ふから必ず二日目位にはアルコール消毒の方法を執つて戴きたい此の事だけは特に一般父兄方に勵行をお薦めする

物價の反動安は屹度來る

年末を控へ愈々押詰つて來たので當業者の金融狀況は如何と滿銀支店長を訪ふと同氏は左の如く談つた

年末と云つても別に吾々の方は何もないやうです夫れに米價や諸物價は非常に暴騰したが此の反動時期は必ず近き將來に於て來る可きものと思はねばならぬ吾々金融業者は其の反動期に至つて禍のない樣に貸出其他に付いて手加減をして居るのと一方最近米價は弱氣模樣をしてる模樣だが一般の持米筋は尚ほ先高を氣構へて安値にては手放さぬ樣だそんな關係もあり旁金融界は一寸閑散の狀態である云々（全州）

清酒品評會（公州）

忠南清酒品評會褒賞授與式は去る十三日午後一時より公州倶樂部に於て開催道知事を初め官民二十餘名の參會者あり審査の結果は道木村技手より報告し午後三時何れも兩酒の歡を盡して散會したり猶受賞者は左の如し

一等 朝の花（論山）論山酒造株式會社、貳等 錦正宗（口號）（江景）山本忠七、花王正宗（公州）高橋富太郎、參等 錦正宗（江景）山本忠七、福本正宗（大田）中尾政次郎、四等 錦正宗（江景）山本忠七、金泉（烏致院）中井留四郎

錢證信託公司

望月寶太郎山中政吉諸氏によりて設企された資本金百萬圓の株式會社錢證信託公司は其の創立準備着々進捗し人氣極めて良好なるものあれば遠からず創立を見るべき筈なり。因に同會社は今回其筋の指令ありたる錢證信託と名稱に於て相似の點あるも其目的性能は全然相異し取引所信託の仲買と他地方錢證業者との連絡關係を密接にし且つ近來經濟界異狀の大發展は到底從來の如き小資本家の分立は危險にして而も顧客の要求を充たすに不十分なるを思ひ專ら內容の充實と基礎の强固を計る目的を以て計畫されたるものなれば決して混同の虞ひなきものなりと（奉天）

東萊溫泉 枯渇す

旅館の大恐慌

數月に亘り降雨なき爲め全鮮第一と誇れる東萊溫泉は湯量漸次減退し且つ溫度下降せるため廿三日に至りては殆んど湧出力を失ひ之が爲蓬萊館電氣會社にては蒸汽ポンプを据付け汲引中なるが各旅館は其の湯槽を滿たす程度の湯量すら得るを得ず一應タンクに汲く取り之を各所に配分するも保溫不可能の支障あり爲に避寒客輩簇期を控へ居る事とて同會社及び各旅館は之が應救策に就て種々研究協議を凝しつゝある模樣なりと云ふ因に釜山水道濁水に瀕せると共に一般天氣の降雨を渇望し居れり（釜山）

武術納會（公州）

忠清南道公州警察署及び監獄署の聯合武道納會は去る二十一日錦江館に於て擧行せるが出場選手は兩署員出席し其他觀兵分遣所守備隊及び滿洲分監よりも出席ありて盛會を極め同午後五時過ぎ閉會せり

病院開放（乘二浦）

乘二浦三菱病院の開放は一般に熟望措く能はざる程なりしが病院建築物の狹隘、醫員の手不足其他今日迄實行に至らざりしが新任松田製鐵所長も公衆衞生上其の開放を適當の措置と認め目下之に關し諸種の調査を進めおる模樣なれば遠からず實現するに至るべしと

精米募株好況（乘二浦）

乘二浦精米株式會社の株式募集成績を聞くに公募期間內にて既に滿株の申込ありたるが爲め發起人は……に付苦心中なるが公平の方法に依り募入決定を爲さんとて近日發起人會を開催する由

警官派出所增設申請（乘二浦）

新任乘二浦警察署長吉田淵氏は市街多年の希望たり且つ警察事務の完備を期する必要より市內及び東坂本町西花石町方面に數箇所の巡査派出所を新設すべく目下監督官廳に對し請願中の由

商議役員會（釜山）

釜山商業會議所にては二十四日午後三時より同所構內商工倶樂部に於て役員會を開き所員年末賞與昇給其他の件に關し種々協議する所ありたり

釜山の火事（釜山）

年の暮も押し詰りたる二十四日午前十時過ぎ府內各所の警鐘は亂打され火事は何處よと消防隊の喧騒するにぞ驅け付くれば釜山富平町二丁目二十九番地韓國細工商濱洲佐一方六間仕切りの棟割二住居其の東側の一室に住める川端忠次方なりしが昨今乾燥せる折柄とてあはや紅蓮は富平町一圓をなめ盡くさん勢ひなりしもいち早く市內各消防隊出動消火に努めたる結果大事に至らず十一時半全く鎮火せり原因は炬燵の火より出火したるものならんと云へるも目下警察に於て嚴重取調べ中なり

禪堂生活（十七）

人間の改造

▲所謂佛敎研究者‼一度見性の眼を具した者は長く苦しんだ。けれどそれだけ確實であつた。槐園、雪巒（修行の階段）は卽飯來僧と云つたやうな增侶で、其頃は早法身徹透過を調べて居つた。私は頻りツクヾ思ふた。私は哲學的直覺を得ると共に、悠々淡々ならざるべからざる乎。唯理主義と嚴格主義とを調和して以て眞理の中道を歩めば宜いのだ。

大調和能 の偈の『菩提本無樹、明鏡亦非臺、本來無一物、何處惹塵埃』と、神秀の偈の『身是菩提樹、心如明鏡臺、時時勤拂拭、勿使惹塵埃』とが相調和すれば宜いのだと思つたりした或日私は信者の家で、自稱佛敎研究者なるものに出逢つた。先生何か鑑相の本でも讀んだと見わて頻りに四通八達のやうなことを云ふ。默つて聞いて見ると、理論は並べるが

見性の眼 なき悲しさこんご骨がない。先生得々として曰く『禪宗は本來の無一物、又樹下石上とも云ひますから何も無くてよろしい、蛋殼を著てゐるのが宗旨だ』と。流石は佛敎を、事物の一物も無いと見、樹下石上を乞食の親方と悟つてゐるらしい。而も先生自身では、研究のつもりでゐるらしいから面白い然し各宗の祖師方は皆日蓮や隱道、法然や親鸞なども同研究の

大死一番 混沌未分の處まで修行してゐる。絕對の地域まで修養を積んでゐる。豁然大悟、見性の眼を具してゐる、只文字や言句の上にのみ走つてゐない、故に同じお經の文字を見ても見やうが違ふ。誰かに一字一句大光明を放つてゐたのだ。既に此の先生は本來の無一物を物質的に解釋しやうとしてゐる。それでは上の句の『菩提本非樹、明鏡亦非臺』とは何の事だか解るらしい。

樹下石上 成る程宗敎家が乞食のやうな風姿をして、五十年の一生を石の上に座禪した終ると云ふのも結構かも知れぬ。さすれば彼方にも此方にも仙人ばかり澤山出來て別に悟りに參るにも及ぶまい。けれども現今の活社會から云へば之は無用の長物と云はねばならぬ。兎に角此先生の見やうは

皮相の觀 だ。なぜ非皮相の觀をせないであらう乎、本來の無一物とは何の意義乎、樹下石上とは何を意味したものか先生は何を研究したものやら解り解らない。氣の毒ながら此先生の見樣は皮相の觀だ。袖は此先生に向つて『更に參ぜよ三十年』と

商況

株式

東京株式（至急電報）

銘柄	廿六日第一立會	前電比較
東株	四五五、〇〇	……
同新	四六二、六〇	……
南滿	一七三、一〇	……
一新	一六六、一〇	……
一新	一三五、二〇	……

大阪株式（至急電報）

銘柄	二十六日前場寄付	二十四日前寄比較
大株	四二三、六〇	六、五〇安
同新	四三一、七〇	八、二〇安
郵船	二四〇、〇〇	二、〇〇安
同新	一三二、七〇	一、三〇安
商船	一六七、九〇	四、〇〇高
同新	一四九、九〇	一、七〇安
鐘紡	四四九、一〇	一、七〇高
同新	四三四、八〇	五、一〇安
東紡	……	……
東糖	一七四、〇〇	四、〇〇安
寶米	一九九、〇〇	一、〇〇安
上取	一八六、一〇	一、四〇安

京城現株

銘柄	拂込額	標準値段
仁取	二五、〇〇	一七八、五〇
朝郵	二五、〇〇	四一、〇〇
電興	一五、〇〇	△一五、五〇
皮革	[illegible]	二五、五〇
東畜	[illegible]	一五、〇〇
朝紡	[illegible]	三四、五〇
朝紙	[illegible]	三七、五〇
南銀	[illegible]	五八、〇〇
同新	[illegible]	一九、〇〇
滿毛	[illegible]	△四二、〇〇
朝煙	[illegible]	△三八、〇〇
鮮土	[illegible]	一七、〇〇
東亞	[illegible]	九七、〇〇
同新	[illegible]	四〇、〇〇
中鐵	[illegible]	一五、〇〇
殖鐵	[illegible]	一五、五〇
朝日	[illegible]	一二、五〇
安信	[illegible]	三〇、五〇
錢證	[illegible]	二一、〇〇
京報	[illegible]	二四、五〇

△印騰貴　△印下落

出來高平均値

銘柄	平均値	枚數
朝鮮煙草	三八、五〇〇	一五〇
滿蒙毛織	四一、〇〇〇	一六〇
京城銀行	二四、五〇〇	五〇
北鮮產業	六、八八〇	一〇〇
殖產銀行	一三三、八〇〇	八〇
東拓一新	六六、五〇〇	五〇
同二新	三五、五〇〇	二〇
朝鮮紡績	三四、八〇〇	二〇
朝鮮製紙	三八、五〇〇	一五
商船新	一五〇、五〇〇	七〇
南滿製糖	四七、〇〇〇	五〇
電氣興業	一五、五〇〇	四〇〇
仁川取引	一七九、〇〇〇	四〇

大阪土地全盛

市岡及び築港方面に散在せる土地株は頃來頓に活況を呈しつゝあるが右は近來の地價昂騰に伴ふ割安觀に買氣を促進したることゝ一面這回市區改正は第一著手として急速に改正の實を擧ぐるに至るべしなごの見越し等は益々此種の代物に對し新規思惑を促すもの頗る出るの姿となり居るによるもの如し而して港土地の奔騰に次いで市岡土地の躍騰あり二十五日又泉尾土地の十一圓餘方の大奔進を告ぐるに至れるが何ほ此種の代物に對して此鼻更に一段の昂上を現はすべきは採算上免れ難きものあらんかこ

滿蒙毛織小高

滿蒙毛織は一十七圓を底に四二圓迄に引返したるが昨今再び錢十圓處に小弛みの姿なりしが今朝は更に二和商店に四十二圓の入電ありたり

朝鮮煙草不味

朝鮮煙草は專賣制の行惱みより失望的投け物出で一四十圓拂込み三十八圓五十錢にて百五十枚の商内ありたり尙ほ二和商店入電に依れば東京方面にては同株の買手更に無く同株は專賣制の再燃せざる限り格

株式閑話錄

本欄も愈々本日を以て今年のお名殘りこして明年正月まで御休みこなつて讀者に見ゆる事こなつて▲本年中の京城株界を回顧すれば何人も驚くべき急速なる進步に……風潮子の感想は新年號に述ぶる事になつて居るから茲には省く▲今夏は秋相場〳〵こ今にも戰後の大相場襲來を豫想して騷いだものだが遂に東株大株の五百圓發も見る事なく無事に過ぎ去た▲然るに昨今は又春高々々こ春高相場を繰返して暮の不景氣を纔かに慰めて居るやうだが果して一般の期待に添ふか神樣は笑つて居られるかも知れない▲それかと云つて引込思案の者が大金を儲けた話しも餘り聞かない孰れ戰後の大景氣も茲一二年の間だらうから緊褌一番大に輸贏を爭はれて然るべし可々

北鮮產業買氣

ツルツユク株は一時面白からざる風說を傳へられたるが幾に大阪に於いて創立總會を開き社名を北鮮產業こ改め兎も角も會社の成立を見たるより拂込の半額は買持するも甚だしき損失を來すまじこの思惑よりか珍らしくも今朝六圓八十五錢にて百枚の商內を見たり

滿糖强硬

南滿製糖は今朝四十七圓の商內あり數月前の手合せに比し小二圓方の高値商內なるが砂糖市況の好況こ共に一般砂糖株高に刺戟されたるものなりこ

現株賣買　山六商會　京城永樂町二丁目　電話一八六・二二六番　振替京城七一六二

大阪株式受渡額

大阪株式取引所十二月受渡概算は株數十一萬五千百六十株代金二千百四十八萬七千五百八十圓一株平均百八十六圓五十一錢にして前月に比し株數に於て八萬八百株減代金にて千六百三十八萬四千七百七十圓の減少こなり一株平均六圓七十六錢の減少を示せり

北濱たより

野村系統の手には郵船現をウンこ手にしてある形勢で今日のチキの受渡決濟にも餘程困まつた渡し株をする受方の方では日歩は七錢位までは辛棒するから稍々降參氣味の口吻を漏らしたが野村の方では日歩の如何を問はず渡すこ頑張る▲當限落ち後愈よ掉尾の一振があるものこ皆きめ入れた効もなく納會安に引續き不勢不味▲特に大株新舊の不勢は大に期待に反するよこボス連中が多い之れもアマリ買方大手筋の態度を過信した結果らしい併し歲晚の不勢は團より一陽來復の活躍を意味するものではなからうか▲港土の爆發的昂上から帝國土地へ火が附き更に今本場は泉尾土地へ火が廻はつた鳥渡安觀に捉はれた松井一派の買進みに因る次第であるが何うから會社筋らしい臭ひがある

公債株式現物問屋　丸五商會　石田長商店　京城永樂町二丁目　電話長一四九八　電略〇五

米況

東京期米特電

●廿六日前場　當限納會　中限寄付　五十四圓八十錢　●廿六日前場 寄付 ……日後場

大阪期米特電

●廿六日前場　當限納會　中限寄付　同止め　五十四圓五十二錢　五十四圓四十九錢　日後場

	廿六日前場	
寄付	五〇、五〇	……
高値	五〇、六〇	……
安値	五〇、三五	……
止メ	五〇、三五	……

神戶期米特電

	廿六日前場	日後場
寄付	五〇、二八	……
高値	……	……
安値	……	……
止め	五〇、一九	……

下關期米特電

◎廿六日前場（時）濟商內

	當限	中限	先限
寄付	……	五〇、五九	五〇、五〇
高値	……	五〇、五九	五〇、五六
安値	……	五〇、五六	五〇、四四
止め	……	五〇、四四	五〇、五六

仁川期米

二十六日前場（狼狽前れ）

前日引尻場面手堅き機先引跡大阪の反撥を移して今朝は正米の銘柄鈍狀こ金融嚴戒に買安心の弱氣筋は狼狽的買ひを誘起し商內薄の裡にも四十八圓二十錢こ二十七丁上岐れに寄付き一騎に五十錢こ反撥を演じたるが高値は正米筋の緊物こ店より現れ續いては⑦力⑦利喰ひ賣りに壓せられて十錢こ押し安に一場も落せしが押目は春高見越しの新規買ひも加り二十錢盛返し前手口の買物ト錢盛に弛みて採合ひ十六錢こ引

▲第二節 中四十七圓五十錢こ賣りの買ひに始め先十六錢こ寄付しきの⑦より現れ十一錢こ逆りしが押目は因節の勢狂買ひに二十一錢こ跳返し戻待ちの買も高値買の策戰に買添へて二十一錢こ引

▲第三節 中買安賣に六十錢こ上伸せしかば先十七錢より二十一錢こ引締めしが戻りは小口手仕舞に小弛み十六錢こ押し八錢こ小戻しに引

▲第四節 中出來ず先十六錢より買方の手詰めに〇七錢こ下押せしが安値は春高見越の新規買物に十二錢こ返し〇九錢こ手堅く引

▲第五節 中買に山布買にて四十錢より三十八錢こ不逾りしかば先〇六錢こ下寄り押目待ちの新規買に八錢こ締まり戻りは小口手詰めに五錢こ下押しの機先現より春高見越の新規買は現は四錢こ返し〇九錢こ氣丈に大納會を告げたり

氣丈に大納會

年末接近に連れ氣崩れを豫想して軟派も農家の態度依然强硬にて動もすれば氣勢を……

安東證券信託仲買人　原田株式店　安東縣市場通　電話七〇八・六〇四番

大阪平凡納會

大阪今前場の入電は先五十圓五十錢の安値を寄付之を高値こし三十錢の安値止めを以て手堅く大納會を告げたり

本年度の波瀾

愈々大正八年度の大相場も今前場限り……が一箇年の高低表を調べて見るに實に空前の大波瀾を繰返して居る即ち本年新甫の初立會は東京三十九圓十五錢大阪三十八圓四十五錢當市場が三十四圓丁高こ四百四十五丁の下鞘に立會せられしも內地米供給不足の餘波を蒙り正米の暴騰は天井知らずの光景を示し某有力者の買煽も効を奏せず二月十三日は三十九圓〇五錢こ五百五丁の大爆發を現出せしが內地は二月新甫の四月限より外米代用制を實施する事になりたれば忽ち正米市場に影響を及ぼし內地買注文の杜絶こ相俟つて期正米大瓦落を移したる當市場は有力者の途轉買ひ敵せず急轉直下の大激落を演じ買方追證整理の爲再三の立會停止を行ひしも

三月十七日 は卅圓八十五錢こ高値より八百廿丁の慘落に取引所立會い不可能こ共に重役の失態事件を曝露して遂に二ケ月こ十三日の休場を餘儀なからしめたるが此の間諸般の整理を遂行し漸く六月二日新甫よりの八月限の復會を見るに到りしが……

仁川米豆取引所仲買人　布井仲買店　電話 二六四番 三三五番

早魃氣搆へ

を以て商勢を改め漸次悄作悲觀の聲を高めて遂に漸く七月十七日は四十圓の大關門も突破して……其他の調節に買氣を阻止して四十圓こ暴落歩調を示したる

二十六日前場	
寄付	四八、二〇
止め	四八、〇九

仁川正米市場

金融關係により一時氣崩れ模樣となりし當正米市場も農家の態度强硬こ出廻り不圓滑の爲め期米休會中の反撥を豫想し思惑筋の買進みを誘ひ今朝は三等合格四十八圓一月渡四十八圓五十六錢地摺四十六圓こ何れも二三十錢方の氣直りを示せり

粟一般春待ち

滿洲粟は當市場の納會一日を除す今日にて新規賣買は無論轉賣買戻し及解商內さへも寥々にて氣配稍々混沌の狀を呈せるが一般春待ち氣分の折柄相場は上下何れにも動き兼ね殆ご釘付に等しく今朝は新昌圓十二月渡二十二圓二十錢にて買戻しの附出しありたる外新海城現物三車二十三圓四十錢新營口現物一車二十圓二十錢の新規手合せ行はれたるのみなり

新年初立會

大正九年一月の新市初立會は例年四日なるも日曜日に相當する爲六日午前十一時より開始す

◎休載　本欄は定期納會に付き二十七日夕刊を以つて打切り來る一月六日の定期初立會より揭載す

鐘紡超然高

增資は絕對に避く可からざるものなりこの信念に捉はれ居れる折柄殊に武藤氏の來月初旬の歸朝こ共に愈よ具體化すべき運命こなり居れりなご〻の見越しは要するに春高を買はんこする形勢顯著にして諸株靡して不勢の裡にも鐘紡新舊のみは超然高を告げ居れる次第なるが此株の近き前途こそ頗る囑望すべきものあらんかこ

仁川米豆取引所仲買人　仁川海岸町三丁目　今村覺次郎　電話長三三〇番

公債株式現物問屋　大阪、竹原商店朝鮮總特約店　新田耕市商店　京城櫻井町一丁目　電話五七〇番、一八八一番　受信略號ケイセツニツタ

白米强持合ひ

白米は昨年の如く原料高に刺戟せられて人氣試切强硬こなり先物を買込み中には此發相當の値頃にて解合ふ方得策こし今朝は一等白……にて四車の解商內成立し市中卸も昨來持合中なる一般の氣を含めり……開するものこ觀るを得べし

京城正米市場

頃日來資物稀薄こ鮮商側の思惑潛みに連日高歩調を辿り各地この採算を無視して割高に上り詰たるが精米筋の既約白米の引渡準備も略ぼ一段の模樣にて茲再び高値買躊躇の振合ひありて氣配漸く一間へこなり今朝は依然摺上米四十七圓五十錢見當を維持し居れるも何こなく底力薄く眼先如何なる成行きを以つて推移するかは疑問なるも農家資力の充實せら折柄金融の嚴戒も持米手放しの上には比較的影響鈍く今高持久の力依然こして衰ろへず殊に定期氣丈の大納會は春高人氣の象徵こして休會中は一層地方資借みの念を强めしめんこする傾向あれば年內の正米は當然安値を期待し難きものありこ雖一面精米筋の買控へこ商節季を控へ高値買進みの向なき丈けに又此上の昂騰も望み薄く結局年內は此邊小往來に終り新春の定期初會を見て何れにか展開するものこ觀るを得べし

下關米取引所仲買　桝谷米市

帳入値段	四七、二〇　四七、九五
日出米高	十九萬二千五百石

▲朝鮮商事 出來高一千枚 本日を以て大納會を告げたるが氣配頗る强硬なり（安東特電）

測量學速成講習錄　本邦創始 製圖家養成講習錄　東京市京橋南傳馬町一 通信工手學校

高井伊勢吉

喪中に付き年末年始の禮を缺く　大正八年十二月廿六日　平壤大同門　奥田英一郎

純良の藥品こ賣藥が揃つて居ます　クラブ化粧品代理店ですから……卸値が安いです……　京城本町二丁目角　古城贊化堂　電話一〇一二番　振替七三七番

淋病患者ノ一大福音　七代目家傳秘法淋丹ノ着荷　……　吉澤德次郎商店　電話長一五一六番　振替京城七三八六番

イケダ小兒內科病院　池田季雄　京城三越吳服店前へ入る旭町四丁目　電話（病院二三四番 自宅二〇〇〇番）

株式會社仁川米豆取引所仲買人　全 高田仲買店　△納會に望んで　仁川海岸町三丁目　高田通信部　電信略符（タツ）電話長一〇〇番・振替三八一九番

謹近火御見舞　大邱府錦町　福壽軒
謹近火御見舞　大邱府八雲町　磯貝彥五郎
謹近火御見舞　大邱府錦町　塚村商店
謹近火御見舞　大邱府錦町　荒木作次郎
謹近火御見舞　大邱府錦町　菅運輸部　店主 菅照太郎

株式會社第一銀行京城支店　資本金 貳千貳百七拾萬圓　積立金 壹千六百貳拾萬圓　總預金 參億五千萬圓　京城本町一丁目　頭取 佐々木勇之助　支配人 竹村利三郎

故長女久代葬送ノ節ハ嚴寒ノ砌殊ニ歲末御多端之折柄御會葬ヲ辱ウシ候段謹テ茲ニ奉感謝候
父 北野善造
親族友人一同

陸軍步兵大佐谷村定規妻サチ儀豫て病氣の處二十五日午後三時三十分死去致候間此段謹告仕候
追て葬儀は來る二十七日午後三時官舍に於て執行仕候
男 博
親戚一同

愚娘スミ葬送ノ際ハ御忙中ニ不拘態々御會葬被下難有奉鳴謝候右一々拜趨御禮可申述筈ノ處混雜中ニ付失禮ナガラ紙上ヲ以テ御禮申述度如斯ニ御座候
父 津田辰次郎
親族一同
朋友一同

秋吉富太郎妻ミス儀病氣の處養生不相叶二十五日午後十一時半死亡致候間此段謹告候也
追而葬儀は來る二十七日午後四時途中三列を廢止し大和町二丁目曹谿寺に於て相營可申候猶生花造花鳥御寄贈の儀は御辭退仕候
大正八年十二月廿六日
男 正夫
親戚總代 中村再造　田中常次郎　曾我勉
友人總代 山口太兵衛　古城梅溪　林田金次郎　釘本藤次郎

伊達騷動

第百席

小金井芦洲講演

四十八楯の評定

八助は涙片手に「八『忠義な者こ見拔いて話をするこ若旦那が斯う仰しやつてお話しになつたのが、今お前さんに話しをした一伍一什、俺はモウかうやつて病氣は段々重るばかり、迚も全快は覺束ねえ、此儘死んでしまへば惡人達は安泰だらうがそれでは親父も私も成佛することが出來ない、汝は忠義を思ふならこの證據の品を持つて國表に行つて白石樣の御家中の梅原藤助樣を便つて返り忠をして與れろこモウ明日をも知れねえ病氣地獄から火を取りに來たやうな瘦せ枯れた手で私の手つ首を攫んでお頼みになりました、私ア胸が張裂けるばかりの思ひ「其處で情ねえ別れを告げて御主人樣の息の引取り際を他に見て、白石樣に返り忠のためにやつて來ましたんでげす、お前さんは間者を勤めて居た方だ、梅原藤助樣は御別懇だこ云ふからお話をしたのでげすが」どうか私を連れて行つて其事をお取次を願ひたう存じます」イヤ浦倉仁兵衛は大層喜んだ「感時は胸を打ち涙を流して語る八助、感心をいたして「ア、其方は身分は輕いが感心な者だ、然う云ふ譯なら能くこそ」二人連れ立つて行かう」こ云ふ間が經つて二本松から同宿をして泊りを重ねて恙なく仙臺に乘込んで故主の白石樣の方へ八助を連れて往つて梅原に物語りを致し、主人にこの取次を願ひで、自分は其儘引退して伊達安藝宗重の許へ注進をいたしました、殿においても片倉小十郎も、茂庭周防も鈴木三左衛門の返事こ云ひ、證人を取押へる證據の品が澤山出來た」モウ是れなら充分であるこ云ふので衛議の上

此度お家の一大事に就き御用談有之候間明四ツ時出仕被成べく候

こいふ廻文を四十八楯の人々にヅーこ廻した、何事なるかこ人々翌日を待兼て登城をする、第一番に登城をしたのが涌谷の伊達安藝、白石の片倉小十郎を初めこして伊達安房、伊達彈正、伊達豐前、白川主水、遠藤美濃、伊達式部、伊達六郎兵衛、伊達内藏之助、大町將監、後藤源兵衛、本多彌右衛門、大條藏人、遠藤文七、宜伯耆、長沼五郎助、村角主稅、本多意敬、本鄉右內を初めこして四十八楯一門一家の面々ヅーこ著座をいたしました、前件にも述べてあります通り山影中納言以來の名家でありますから夫は老功の好い家來が澤山ございます、一同席が定まつた時に伊達安藝宗重威儀を正し 安藝「此度御一同樣に御集會の儀を申入れましたのは餘の儀ではござらぬ、實は此の當家浮沈興廢の一大事、その仔細は衆々江戶表にある後見伊達兵部少輔殿奉行原田甲斐の惡逆なる企て、兵部少輔殿は御大老酒井雅樂頭の御內緣こ申し」ばずい、遠慮勝にて是れまで罷りありました、然るに此度大の株を得て奸賊共を罰ち挫くべき時到來、彼等の味方なる神並三左衛門こ申す者一味徒黨の連判狀其他數多の證據品を以て返り忠をなしたるを初め、續々證據人相集まり、篤こ相調べましたる所毛頭相違無之、是れ御當家の鎮守神たる鹽釜大明神の守らせ給ふ所にや、斯かる證據ある以上は最早片時も猶豫し難く是れに由つて各方こ御評定の上一同人用何を遂げ公儀の判斷を受け、彼等惡人共を倒すここ最も肝要こ存ずる、されご奸賊等は如何なる大事を惹起せんも圖り難い、誠に大切の評議各方も心を凝し誠忠を旨こし身分の高下、祿の多少を問はず御腹藏なく御談じあつて然るべしこ存ずる」こ斯く言終つて一同の人々をヅーこ見廻しました

皮徽科 (診察夜九時迄)

皮膚病 徽毒病 麻病 (入院隨意)

京城明治町二丁目 電話一一七番

佐藤醫院

京城明治町 電話貳三四〇

産科婦人科 中央婦人病院

院長 衣笠舜山

將棊新手合 (完)

於京城仁寺洞高橋

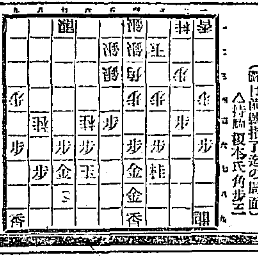
辯護士宅將棋會

半手先番△榎本 隆氏(京城)

▲高橋章之助氏(京城)

(圖は前號指了迄の局面)

△持駒 榎本氏角歩三



▲七七桂(ツ)左ナル △五六玉 ▲六四金 △五七金ヨル ▲五五金 △同五金 ▲四七玉 ▲五六歩 △同金 ▲同金 △同玉 ▲四香 △五五歩 ▲同香 △同玉 ▲四九龍迄にて高橋氏の勝

満目ヤ六段講評

▲(ツ)七七桂左なるは有なる五六玉六四銀行くにて決勝早し

總評

本局は最初に先手方の採りし咴戰不可なりしに反して後手方は漸々に駒組を整へし爲後手方は頗る優勢なる局面となれり而して先手方六六銀上り惡手の爲漸次退嬰の姿こなり手詰まりの模樣なりし時後手方は八四飛こ上りて運綴を廻らず可はきを直ちに五四歩こ挑戰せし爲先手方に乘ぜられ形勢一變せしり然るに先手方も敵の四一銀打ちの時強く五三桂なるこ指すべきを六一龍の弱手をなせし爲め遂に敗れしは先手方に取りて遺憾なる棋局なりき

十二月廿八日

(舊十一月七日) 日曜日 きのへさる 一白 暗劍 北大安 鬼 滿

▼一白▲心の平らかならざる日
▼二黑▲不平起り易き日なれど耐ゆれば引立を受け又利得あり
▼三碧▲金錢か物品に纏のある日なれご酒色の交際を注意の事
▼四綠▲目下の事にて心配ある日や知れず物ごこ七八分通り叶ふ
▼五黃▲活潑にて表面愉快なれごも内心疑惑ある日交際注意
▼六白▲物ごこ延引勝になる日
▼七赤▲掛合ごこ柔和なれば却つて勝つべし兎角疑心の起る日
▼八白▲名譽揚がる日にて願ひ叶ふ日或は遠方の便あるや不明
▼九紫▲名の揚がる日なれご賭け事に乘つて妄進すれば却て凶

MITSUWA GINSENG WINE.

Mitsuwa Ginsing Wine, being rich in the nutritive properties which build up vitality and strength is very delightful to taste and also remarkably wholesome and nourishing to the weak and sick. By means of the exclusive method the fresh juice of the grape and the efficacious Ginseng are mixed in a well-balanced combination. Then it is assimilated completely and transformed, with the least possible tax on digestion, into the elements of active capacity and power. Mitsuwa Ginseng Wine is especially effective to be applied in the following cases: Energy decline and low spirits, Nervous bebility, Innutrition before and after delivery, Night spoil, Poor appetite, Indigestion, Poverty of Blood, Hysteria. Price ¥ 1.80

疲勞を醫し新活力を賦與すべき漢範的強壯料

◎ミツワ人參葡萄酒

定價 壹瓶 金壹圓八拾錢 (內地以外は關稅運賃を加ふ)

風味高潔 芳和滋養豐富 元氣增進 興奮作用優秀

(現品縮寫圖)

本品は最近科學的研究を經て、効力卓絕なりこ認められたる人參を周密の操作に依り、芳醇無比の葡萄酒に配合したるものにして、其の色は紫紅にして鮮麗、其の香は芳芬にして澄爽、其の味は濃厚にして輕快、坊間流布せる類似品こは全く其の撰を異にし、能く何人の嗜好にも順應し、元氣を增進せしめ、榮養の佳良並に身體の強壯を圖し、活動能率を增進する上に於て他の物を以て代ふべからざる効果あり、本品は隨時隨處飮用すべく、一度沸騰したる水或は諸種の淸飮料を以て、釋するも可なり

▼如斯人は◎ミツワ人參葡萄酒を用ふべし▲

一元氣を盛にしたい人
一精神を爽快にしたい人
一體力を增したい人
一身體を强壯にしたい人
一元氣良活動したい人
一延年長壽を願ふ人
一精神や筋骨の疲勞を早く回復したい人
一食餌を進ませたい人
一消化を良くしたい人
一榮養を良くしたい人
一精力が減り元氣の無い人
一勉强又は勞働して疲れた人
一生來虛弱な人
一身體の瘦削けて居る人
一貧血して居る人
一顏色蒼褪艷の無い人
一手足や腰が冷て寢つかれぬ人
一些細の事まで氣にかける人
一悲しい事も無いのに泣たい人
一精神鬱々こする人
一時々氣を失ふ人
一陰萎遺精など生殖器神經衰弱に惱んで居る人

發賣品目錄御申越次第送呈 ミツワ石鹼本舖 東京日本橋區橘町 丸見屋商店

Scientific Research Made

MITSUWA GINSENG TABLETS. 100 tablets ¥ .50 500 tablets ¥ 2.00

This remedy feeds vitality to the strained and careworn nerves and dispels the brain fag. It is efficacious for anaemia, inanition, hysteria, hypochonderia, energy-decline and is especially good for kidney troubles. Not only improves the muscular tone and invigorates the nerves, but it also excellent for the means of recovering vigor to persons of weak constitution who are flabby and incapable of continued exertions.

人參の効價を極度に發揮すべき代表的人參劑

◎ミツワ人參錠

主効

神經衰弱、ヒステリー、ヒポコンデリー、頭痛、偏頭痛、眩暈、腦貧血、腦充血、腎臟炎、貧血、老衰、榮養不良、精力減退

定價 百錠入 金五拾錢 五百錠入 金貳圓 內地以外は關稅運賃を加ふ

(現品縮寫圖)

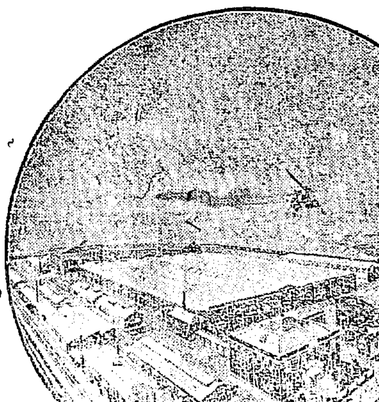
ミツワ化學研究所に於ては、豐富なる學識こ精密なる檢索こに依り漢藥人參を系統的に研究し、鎭靜、催眠、利尿、興奮、強壯等の諸作用を呈することを闡明せり、ミツワ人參錠は該研究を基礎こし、合理的に精製せるものにして、神經衰弱、ヒステリー、ヒポコンデリー及是等の疾患に發現する諸症候、即ち精神興奮、情調異常、意志薄弱、記憶計算不能、思考力判斷力記憶力減退、睡眠不安、消化不良、心悸亢進、手足厥冷、遺精、陰萎等に對して偉効を現はし、頭痛、偏頭痛、眩暈、腦貧血、腦充血の如き神經系疾患を治し得べく、之を腎臟炎に應用すれば、尿量を増し浮腫其他の苦惱を除き、分娩前後及び諸種疾患に因る貧血並に榮養不良を回復し、又精力減退即ち精神の困憊並に筋肉の疲勞を癒やし、頭腦を明晰にし意氣を旺盛ならしめ老衰の諸因を去るの卓効を奏す

◎ミツワ人參錠適應諸症候

一頭が重く或は痛く頭の内が朦朧する人
一眼の疲れ易い人
一逆上て茫乎こなる人
一眠らうこしても眠れぬ人
一寢れて凶い夢を見たりする人
一些細の事を氣に懸ける人
一事にも怒り易い人
一精神の鬱々こする人
一悲しい事の無いのに泣きたい人
一何事も悲觀して厭世的になる人
一物事を深く考へる事の出來ぬ人
一物事の理非判斷の出來ぬ人
一雜念頻りに起り集注の出來ぬ人
一物事の記憶の不良い人
一神經衰弱に罹つて居る人
一血道に罹てる人
一陰萎や遺精で悲觀する人
一腎臟病に苦しむ人
一姙前産後又病後の衰弱を防ぎたい人
一精力を强くしたい人

東洋一の齒磨工場で出來た

クラブ化粧品第一工場



東洋一の模範工場で出來た世界的模範齒磨の御常用を御勸め申上候

齒 磨

ク ラ ブ

京城日報
(年中無休刊)
發行兼編輯人 奥由道 / 印刷人 小川三之介 / 發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社 / 電話番號長六千九番 振替京城三〇〇

……れば一割に減少の傾きあり今之が一分五厘增加せり而して更に昨七年一月二百三十七圓五十六錢六から……[illegible]……二百二圓六十三錢十月更に高値……一箱九圓四十錢なり……市況は不味に陷り生產手控へにて不調極まりなし(未完)

京城日報

同化は通婚を捷徑と爲す

鮮人同化は朝鮮統治の樞軸こもいふべきものなるが、而も同化は始ら春雨の萬物を濕すが如く、自然の浸潤を待つべきものにして、功を急ぎて旦夕の間に其の目的を達せんとするが如きは、たまく以て失敗を取るの觀せり。然れども唯こゝに一個の善巧方便あり、此の事にして遍く行はれんか、奏功の顯著なること、吾人屢々之れを渠ならざるも疑ふべくもあらず。他なし、本土人と朝鮮人との相互の婚媾を奬勵することゝ是なり。

日本の上代に於いて、畏くも皇室に於かせられても朝鮮系統の人の入内せし例もあり、其外時々朝鮮王の采女を朝鮮に徵せられたる事、歷史上に見ゆる所にして、是等の采女は、いふまでもなく鮮人の妻と爲り、夥多の子女をまうけたるは、いふまでもなき事實ならん。今日京都附近の住人に、朝鮮型の面貌を有するもの多きは、此の關係より來れりと見るも、強ち空想にはあらざるべし。其の他各地に散在せる歸化鮮人も亦皆其の子孫を殘し、渾然として大和民族と融合したり。然るに中世以後朝鮮との交通漸次に稀疎となり、彼我民族の風習次第に隔離するに從ひ、通婚の如きは既に斷絕し、上代の遺風泯焉として消え、今日に於ても朝鮮人と婚姻すといへば、物數寄千萬として驚異せらるゝことゝなりぬ。然るに昨年李王世子殿下と梨本宮方子女王殿下との御婚約の勅許あり、凡慮に超絕したる御心を示させたまひしより、鮮人通婚論は一部の間に唱へらるゝに至りしと雖も、未だ大いに其の實を擧げ得ざるは、吾人の大いに遺憾とする所なり。蓋し現在の處にては、兩者の生活狀態に著しき差違あり、又言語相通ぜざるの故を以て、婚媾の實行頗る困難なるものありと雖も、今の朝鮮兒童にして國語の教育を受けたるもの、又在鮮本土人兒童にして鮮語を解し得るもの、結婚期に達するに及べば、現在の障壁は次第に撤去せらるべきを以て、上御一人の大御心を事實に於て體現すること、漸次に可能となるに至るべし。

吾人千言萬語を費して鮮人の同化を論ずるも、恰も虛空に向つて叫ぶが如く、些の反響をも得る能はざるの現狀なるも、上述通婚のことにして實行を見るに至らば、言はず語らざるも、同化は自然に行はれん。即ち一對の好配耦を造り、二三人の子女をまうくるは、畢生の聲を枯らして呼號するよりも、其の効果は遙に偉大なるものあるを疑はず。敢て問ふ在鮮本土人及在鮮鮮人諸氏、蹶つて之を實行するものなきや。

米國石炭積取制限撤廢

石炭坑夫罷業の結果米國各地の貯炭減少せるを以て其輸出を禁止し船舶燃料炭の優先權は米國船に次で外國船と爲し尚次港迄と制限し更に進んで去る四日夜來米國旅客船舶及各國船の歐洲と米國間食糧輸送從事船並に沿岸食糧配給船舶を除く一般米國船及外國船に對して燃料炭の供給を禁止し嚴重に其の實行をなし居たるが紐育十六日發十九日發郵船本社への著電に依れば米國に於る燃料炭積取制限撤廢せられたりとあれば今後船舶の航行は自由となりしを以て紐育其他に石炭積取不能にて繫船同樣の狀態に在りし諸外國船舶は既定の航路に就航する事となるべし

制限撤廢影響 海運界好變せんか

米國政府は別項の如く船舶に對する燃料炭の積取制限を撤廢して自由となせるが此結果石炭供給禁止に依りて今日迄船舶本來の性能を滅却して空しく繫船同樣の狀態にありたる船舶は夫々既定の航路に就航して其本能を發揮す可殊に米國は石炭供給を禁止せる爲一時大西洋に集中せし船舶の一部分は他方面に散じ一部分は繫船狀態にありしを以て大西洋就中北米、紐育其他各港及倫敦、李浦、馬耳塞、ゼノア等歐洲諸港間の滯貨は著しく嵩上り居れば鋭意其一掃を圖ると共に貿易に資すべく加之米國石炭坑夫の罷業も解決し復業の上生產增加に努力し居れば輸出禁止も軈ては解禁となり歐洲各國への石炭供給は禁止前より以上の數量を一時に供給せざるべからざる狀態なるため之に對する船腹を要するに英國其他歐洲の船舶は食糧品及び生活必需品の輸送に全力を傾注し居れるを以て石炭輸送の餘力なければ其の輸送は[illegible]國船舶管理局の支配下にある米國船及び日本船をもつてせざるべからず斯るが故に大西洋は必然的に近く昂騰を至るべく從つて大西洋に附隨して再び昂騰をなすに至るべく既に石炭解禁を機とし英國商人は此程來紐育に於ける帝國汽船所有船の取扱に係る帝國汽船會社所有約三十隻並に國際汽船會社所有船約三十隻を六ヶ月以上の期間にて傭船し引續き倫敦傭船市場に出で居る本邦船舶を初め各國船を傭船せんとしつゝあるをもつて歐洲航路船も勢ひ大西洋に集中消化さるゝ事となるべければ茲に又々んには本邦船舶は勿論和蘭、諾威傭船料大西洋運賃にして昂騰せ來るの事となるべく海運界は他航路に於て船舶飢饉を生じて運賃傭船料の昂騰となりて目下不況の本邦海運界は好況に轉換すべしと觀測さる

生別死別

(不許無斷興行)

服部硯月

第八〇 二喬

『ぢや聞かせてやらう、お前には少し六箇敷いかも知れないがね、之は昔支那の赤壁の戰鬪を詠んだ有名な杜牧之の詩から取つたんだ。先づ詩から聞かせてやらう、一寸鉛筆を持つて來て御覽』

兄は艶子の差出す紙と鉛筆とを受取つて書付けた。

折戟沈沙鐵未銷、自將磨洗認前朝、東風不與周郎便、銅雀春深鎖二喬

『二喬を鎖すではなくて鎖さむと讀むのだ。赤壁の事はお前も知つてるだらう』

『はア、楊子江の沿岸にある名所で、魏の曹操と吳の周瑜とが戰つて、曹操の負けた所でせう』

『さうだ。夫で從來赤壁の賦は澤山にあるが皆周瑜が魏の大軍を破つた事を謳歌してゐるのに、獨り杜牧之のみが魏の爲めに惜んだのだ。そこで前の二句は今でも此附近の土民が田畑を耕す時に、戰の鏃や鎗の折れたのを堀出す事があつて當時の情況を想ひやられると云ふ意味だ、夫から第三句第四句の說明には戰爭の勝敗の岐れた理由と、時の情況を少し話さなければならん、其の戰爭の時に東南の風が非常に強くて吳の方から、火を放つて水陸から攻立てた、それが爲め魏の八十萬の大軍が一溜りもなく燒き崩されて魏の敗になつた。之れからが二喬の論だね、お前手帳を出して筆せんでも可いかい?』

『可いわよ、それから』

『其の當時、喬玄と云ふ大尉がゐて、それに大喬小喬と云ふ姉妹の娘がゐた、大喬を吳の孫權が妻にし、小喬を同じ國の周瑜が妻にしてゐた。それから銅雀臺と云ふ所に魏の曹操が數多の寵妾を置いてゐた、爵は雀と同じ意義で、日本で單に雀と云ふのとは意味が廣い、雀、孔雀などの總稱である、銅雀臺と云ふのは屋根の上に銅で作つた鳳凰から起つた名だ、そこで愈々第三第四句の說明になる、東風が周郎即ち周瑜の爲に都合好く吹いて吳れなかつたら、素より魏の勝となつて孫權周瑜は虜となり大喬小喬の二喬は銅雀臺の中に圍はれるであらう。と云ふ意味である、說明すると斯麼に長くなるのを唯二十八字の中に言ひ現はした杜牧之の技倆は實に偉いものだ、で美人の二人揃つてゐる所の形容に能く二喬を鎖すと云ふが詩は二喬を鎖さむと詠むので、現在と未來の適用を誤つてゐる、況んやお前のやうな醜の形容には猶更當篏まらない』

『いゝ事よ、懲ねてゐらつしやい、併し兄さん、彼の男も其んな詳しい故事を知つてたんでせうか』

『それは他の事だから分かるものぢやない。故事から出た比喩や俚言は、使ふ人が一々知つて居るものではない、早い話しが急がば廻れ』ツて云ふ所由をお前は知つてるかい』

『知つてますとも、急いで捷徑をすると却つて迂路になつて暇が要ることがあるから遠くても立派な道を通れと云ふことでせう』

『意味はまあそんなものだが其の出所を知つてるかい』

『そんな故事があつて?』

『あるとも、一體之は歌か詩かい』

『いろは喩でせう』

『あはは、お前の行事なんてものは徐弱なものさ、それは昔からう云ふ歌の一部分だ『武夫の矢橋の渡し近くとも急がば廻れ勢田の唐橋』から出たんだ』

『まあ、兄さんは思つたより學者だわね』

『串戯ぢやない、折角一生懸命に說明させて置きながら冷調すなんて怪しからん』

兄と妹と、他の見る眼も羨まる程睦まじい。

中學世界 新年號

恐ろしく新鮮なり痛快なり潑剌たり
眞個學生の讀物

☆新學生生活號

□地平線の擴大…三宅雪嶺
□誰れを目標に…懸賞當選 文十篇
□帝大法學部の半日…豊郎生
○紀念撮影 哲朗
□諷刺漫畫
定價 四拾錢 郵稅二錢

◎名士の思ひ出 學生腕白史 小川醫學博士 山田英太郎

門松の話
內外時事問題
大正學生氣質
拓殖健兒の歌

◎信仰は少き日に 大正新立志傳(渡邊巳之次郎氏) 內村鑑三
◎九州帝大より 全國各學校名物比べ 春雄

特別讀物
●探偵小說 紛失した優勝コップ 雨宮蘇作
●長篇小說 Kさんの歸鄉 / 青春の讃歌 鳥藤五郎 / 三上於菟吉
●小說 惡友物語 須藤鐘一

外語生の意氣
藏前生活
レースの日迄

●牛肉屋ロマンス 江知勝と一高 朝雄
●志を得ば船を造らん(商船) 波邦夫
●自由に輝く桐花の寮(高師) 靈上人
商船學校入學試驗 東京高師入學試驗 講評……各校 五教授

受驗欄
◎學生墮落の徑路(或る刑事の話) 督八郎
◎カフエーパウリスタの一夜 A記者
◎あゝ總退學記念日(高商) すゝむ

東京市本石町 博文館 振替貯金口座東京二四〇番

女學世界 新年號

口繪 ◦さすらひ人 竹久夢二
定價四拾錢 郵稅二錢

◎結婚と經濟上の獨立 沼田笠峰
◎或る婚約者の手紙 上坂鐘吉
◎現代結婚の通弊を論ず 山本良吉
◎閨秀洋畫家の二偉才 濱千鳥

女學畫報……九頁
漫畫 カルタ會 婦人の改造 かち子さん

●女に對する感想と印象
○似ぬ者夫婦……大町文代
○理窟三つ……みやつくし
○青ざめた女……忘れな草
○たみ子と操……

特別附錄
♥小說 女らしく 上司小劍
♥小說 姉 長田秀雄
♥小說 冬の夜 吉田絃二郎

音樂に現はれた鳥
小唄千鳥唄
雪の降る音
新作箏曲お猿
福壽草
鐘は鳴る

●婦人で評論に生きる人々 西川勉
●職業なき婦人の群れ 山中三
□名古屋と熱田(和歌) 窪田空穗
□少女の歌へる(詩) 竹久夢二
□奈良紀行 窪田空穗

☆長篇小說 やく日 中村星湖

女學校通信
旅路の歌

●長篇小說 紅芙蓉 森田草平
●長篇小說 野茨の花 前田晁

新味滿溢 恐ろしく緊張
若き婦人の絶好の侶伴

第壹回營業報告 (大正八年十一月卅日現在)

貸借對照表

資產	
拂込未濟株金	三七五、〇〇〇・〇〇〇
特許權	五、〇〇〇・〇〇〇
土地及家屋	一一、三二四・〇七〇
機械器具及什器	四八、五三六・九〇〇
受取手形	三、八二五・四四〇
預金及現金	一五、三九八・九九〇
釜山工場土地及建物勘定	四、三〇〇・〇〇〇
職工勘定	三、五三七・六三〇
假拂金	六五・二七〇
分工場勘定	一、九一五・八六〇
材料品	九、九二九・七四〇
製品勘定	七、五八〇・八四〇
運搬代金	一六、四二七・八七〇
保證金	一一二・六〇〇
未經過保險料	一〇八・〇八〇
合計	五二三、〇六三・二九〇

負債	
株金	五〇〇、〇〇〇・〇〇〇
未拂金	八、四五三・六〇〇
假受金	二、七〇〇・〇〇〇
當期利益金	一一、九〇九・六九〇
合計	五二三、〇六三・二九〇

利益金分配案

當期利益金	一一、九〇九・六九〇
內 法定積立金	一、〇〇〇・〇〇〇
別途積立金	一、〇〇〇・〇〇〇
役員賞與金	一、一〇〇・〇〇〇
使用人扶助退職手當基金	一、〇〇〇・〇〇〇
株主配當金(年一割ノ割)	六、二五〇・〇〇〇
後期繰越金	一、五五九・六九〇

右之通候也

特許セメント瓦製造株式會社

取締役社長 吉永地造次郎(?)
專務取締役 安藤堅彌
取締役 志岐信太郎
取締役 天原虎彥
取締役 近藤謙二
監査役 釘本藤次郎
監査役 松本勝太郎
監査役 小杉謹八

石取締役ニ提出ノ書類ヲ調查シ其ノ正確ナルヲ認メ茲ニ報告候也

ユートピア

一名金屬磨液
定價一瓶一圓 送料十八錢
京城日報社代理部 振替京城三〇〇

眞鍮、銅、ニツケル、錫、金銀其他總テノ金屬ヲ磨クニ手數ヲ要セズ品質ヲ傷ムコトナク、然モ價至ツテ廉ナリ故ニ御家庭ノ常備品トシテ一般ニ歡迎セラル

KS式ファラヂアテルミー定價

▼F型 高周波、低周波(感電)平流の三種の電流を同一の電極より同時に混用又は單獨に人體に透過し得るの外燒灼、X線、X線療法等に使用し得る事D型に同じこ雖最新の改良に係るものにして火花間隙を二倍にし且內部の構造を改善したるを以てD型に優る事數等也平流機の代金は別に申受く(定價金八百八拾圓)
▼D型 高周波、低周波(感電)平流の三種の電流を同一電極より同時に混用又は單獨に人體に透過し得るの外燒灼、X線療法等に使用し得但し平流機の代金は別に申受く(定價金七百八拾圓)
▼小型(携帶用) 高周波、低周波(感電)の二種の電流を同一電極より同時又は單獨に人體に透過し一般の透熱療法並に外線療法に使用し得、而も堅牢優美なる木箱に納めたるを以て往診用、病室用其他一般家庭用として至便のもの也(定價金一百五拾圓)

▲附屬品定價
一、スタンド(放電器附) 金
一、十本組眞空管 木製金百九十五圓、鐵製金三十五圓、同金九十圓
一、尿道肛門用金屬導子 金二十五圓
一、燒灼子 金三十圓
一、冷灼 金四十圓
一、蠟光板(甲號)一尺二寸に九寸 金百五十圓
一、(乙號)九寸に七寸 金百十圓
一、同 金二十二圓
一、頭取枠 金十圓
一、寫眞 金八圓
一、ベーア氏硬度計 水冷裝置附 金一百二十圓
一、X光線球管 兩極用 一百二十圓 金八十三圓 金七十五圓

右の外運便諸掛費は別に申受け候
▲本機は五ヶ年間修繕の必要なく萬一機械の缺點より起る破損は二ヶ年間本社にて責任を持ち無料修繕に應ず
▲操作法は極く簡易なり四五日間技師直接に無料傳授す
▲御注文御詳細は御來社被成下候はゞ係員より直接說明可致候

京城日報社代理部

新年號

新家庭

◙長篇小說 しぐれ唄 (世に新不如歸の定評あるもの氏が最近の傑作) 長田幹彥
◙長篇小說 忍び車 (若き母が病を愛兒につつし悲みに狂ふを描く) 鈴木泉三郎
◙歷史小說 大姬 (賴朝の娘大姬が戀に狂ふまでの痛ましき悲劇) 大村嘉代子
◙長篇小說 くれなゐ (女二人が一人の男を奪合ふ暗鬪を描けるもの) 田山花袋
◙滑稽小說 裏町の花 (英國のあるカフエーの主人と女優との悲喜劇) 東健而

□漫畫十六頁□ 岡本一平氏の似顏百美人は八頁に亘る大物で漫畫中の大見もの

鐘ヶ淵紡績の女工生活(四十枚) 右割松太郎
勞働問題の喧しい今日です、私共は所謂女工の眞の生活を本當に知らなければなりません。

現今婦人界の注意人物(四十枚) 安成二郎
何をか婦人界の注意人物といふ? 安成氏が十五人を拉し來つて自由の論評を試みしもの。

歌劇女優生ひ立ちの記(四十枚) 澤モリノ外數名
花形女優十數名を捉へ來て舞臺に立つ迄の共有為轉變を叙したもの彼等が赤裸々の裏面觀。

△川路先生のお伽物 人形病院(子供芝居)
△館大家の筆になる 本誌獨特初春流行談
△岡野氏と秋穗氏の 勅題料理と重詰料理
△岸上博士が研究の 臺所科學と魚類料理
△鐵原氏と潮花氏の お正月の盛花と花壇
△齋藤佳三氏の新作 新年宴會の子供の歌
△大評判大問題の 全國女學校通信
東都貴婦人令嬢の評判記

□
池田輝方畫口繪二面大美人畫の外に油繪一枚三色版數葉二色版數葉寫眞版五十頁あります殊に本號は記事と對照すべく三色版と寫眞版を本文中に挿入しました。雜誌界の新レコードです。
本誌獨特の大讀物です。見のない素破抜き噂の噂です。

定價 □ 本號に限り 壹圓貳拾錢 □ 東京市芝公園九號地ノ二 □ 電話芝六九七、芝七二七五 振替東京一四一七七 □ 玄文社

春陽堂發行

新案 當用日記

柳川春葉氏 齋藤松洲氏 考案
(特色) ■用紙最純良 ■折返表紙 ■附錄類完備 ■製本堅牢 ■體裁極善美 ■携帶至便

金壹圓拾錢 送料拾錢

■各書店販賣

東京日本橋通四 振替東京一六一七七 電話本局二五 春陽堂

加藤咄堂新著

生んとする努力

生の苦惨を透過して得たる經驗の種々相！洵に一卷の尊き人生哲學書！

目次大要
▲生きんとする奇しき運命 ▲人か世か世の人か誤るか爭ふ ▲悲劇か勿れ ▲感恨觀念生心の惱み ▲名利の心 ▲春の氣を捨へよ ▲部思路 ▲生活の主 ▲四生界刷 ▲愛の道 ▲模倣主 ▲獨創へ ▲德 ▲悲劇に滿 ▲互扶助 ▲自然は二面 ▲音の修養 ▲一輪の月 ▲不盡の修說法

四六版總布表裝美本 ▲價貳圓(郵稅十八錢)

東京小石川 大阪 大鐙閣 振替東京三二一七 大阪一八五八

陛下行幸御取止

聖上陛下には廿六日第四十二回帝國議會開院式行幸の御豫定なりしも今秋陸軍大演習前後より左の御足に輕微なる僂麻窒斯の症狀を起させられ爾來御歩行多少御不自由に成らせ給ひ殊に御乗馬階段の御上下にも困難を感ぜさせらるゝ御趣きにて御床に就かせられず御殿にては平生と些も御變りあらせられざるも開院式行幸は御取止め遊ばされたり（東京特電）

帝國議會開院式

第四十二回帝國議會開院式は廿六日午前十一時擧行されたるが式場左方より徳川黒田正副議長以下貴族院側入場續いて右方より大岡濱田正副議長以下衆議院側入場式場に參集し壇下前面に列席すれば壇上には式部官の先導にて各國務大臣其他參列す原首相は内閣書記官を隨へ入場玉座に敬禮し御車の前に立ち本臣は

聖旨に依り茲に勅語を捧讀する

光榮を有すと述べ一同起立最敬禮中に別に勅語を捧讀し終りて勅語書を徳川議長に捧授し十一時十分無事式を了れり因に首相は式後直に參内し開院式終了の旨を伏奏せり（東京特電）

勅語

朕茲ニ帝國議會開院ノ式ヲ行ヒ貴族院及衆議院ノ各員ニ告ク

帝國ト締盟各國トノ交際ハ益々親厚ヲ加ヘ平和ノ協定其ノ成ヲ見ントス朕深ク之ヲ欣フ朕ハ國務大臣ニ命シテ大正九年度豫算案及各般ノ法律案ヲ帝國議會ニ提出セシム卿等克ク朕カ意ヲ體シ和衷協贊ノ任ヲ竭サムコトヲ望ム

衆議院

衆議院は廿六日午前十一時十五分開議、大岡議長勅語奉答文の議事に入る旨を告げ恒例に依り十八名の起草委員を指名し一先づ休憩、十一時四十分再開、小川起草委員長報告、委員會の經過を報告し別項奉答文を朗讀し滿場一致之を可決次いで議長は宮中の御都合を伺ひ奉答文を捧呈す可し尚二十七日は例に依り午前十時より開議す可しと宣し書記官長をして議事日程を朗讀せしめ同五十分散會す（東京特電）

奉答文

恭ク惟ニ

陛下茲ニ第四十二回帝國議會開院ノ盛式ヲ擧ケ優渥ナル聖旨ヲ賜フ臣等感激ノ至ニ勝ヘス今ヤ世界ノ平和將ニ成ラントス帝國ノ任愈々重キヲ加フ臣等謹ミテ　聖旨ヲ奉體シ愼重審議以テ　陛下ノ隆恩ニ對ヘ國民ノ委託ニ副ハムコトヲ期ス

衆議院議長臣　大岡育造

誠恐誠惶謹テ奏ス

四國會議開催

確報に接すれば英佛伊三國首相は全權を有する米國代表者と共に新會議を組織す可しと傳へらるゝが其第一回會議はクリスマス休暇中に巴里にて開催さる可しと期待さる最も此間最高會議は從前の通り當面の職務を執る可しと（倫敦電報）

前獨帝審問承諾

二十日發ゼネヴァ電報に依れば前獨帝は聯合國の審問を享くるを承諾したりと（巴里電報）

對獨交渉解決

對獨交渉解決せるを以て講和實施期は早々なるべし（巴里電報）

英商對支勸告

上海に於ける英國商業會議所は最近開催せる會議にて（一）銀錠使用廢止の件（二）通貨を統一し補助銀貨及び銅貨を制定する件（三）通貨鑄造の件（四）上海其の他の支那造幣局に對し標準の純一確實にする爲め有効なる管理を行ふ件以上に關し支那政府に對し勸告を爲す可しとの決議を爲せり右の決議に從ひ北京英國公使館は十八日支那政府に對し通牒を發せるが該通牒は補助貨の下落並に支那銀行紙幣の不信用狀態に由りて惹起せらるゝ不便に言及し又銀弗貨は銀行紙幣よりも一層信頼するに足ると共に銀錠よりも更に便利にして、今や實際弗貨統一の要求ある事實を指摘し過去の[illegible]は支那政府を支ふる柱石なりきと述べこれに代ふるに絶對に信頼し得べき紙貨の鑄出せらるゝ迄に斯かる害を除く事不可能なりと言へり（國際通信＝北京電報）

英佛同盟反對

巴里ジュルナル紙の所報によれば英國勞働黨首領ヘンダーソン氏は英佛同盟に反對せりと氏がこれに反對せるは佛國は十五年間獨逸各地を占領する事によりライン地方の將來に於ける中立及び獨逸の武備を解除して佛國を保護するに充分なりと殊にその間佛國は一般武備を保持し歐洲に於いて保ちたる位置を保持し得たりといふにあり（伯林電報）

英國飛行家叙勳

英國皇帝は英國濠洲間の飛行に成功せる操縦者スミス大尉及び觀測人マップルソン、スミス氏の兄弟をナイトに叙せられたりと（倫敦電報）

コ提督ニ市引揚

大本營軍隊間の聯絡杜絶

オムスクを占領せる過激派はノヴオ、ニコラエウスクに迫り來れる爲コルチャツク提督は同地を撤退せり猶又最近ウエルホーレンスクも亦撤退せるもの、如く避難民及び北財務はイルクックに移送されつゝあり又イルクックに引揚中のコルチャツク提督の列車と軍司令官及びペペリヤエフ總理の列車も共にチエツク軍守備の鐵道沿線に立往生となり爲に大本營と軍隊との聯絡遮斷せられ引き揚げに遲延し軍隊食糧軍需品は全く過激派の手に殘されつゝあり此報道は甚だしくチエツク軍の態度批難の聲を高めしめつゝあり（國際通信＝浦鹽電報）

對支新借款決定

對支新借款は愈々二千四百萬圓と決定せるが交付期は未定なりと（東京電報）

福州問題解答督促

小幡公使は二十四日支那に對し福州問題抗議の回答を督促すると同時に愼審に就き陳外交代理と協議する所ありたり（北京電報）

故寺内元帥銅像建設打合

故寺内元帥銅像建設に就き二十五日陸相官邸に之が關係者二十一名參集して打合せを爲したるが各方面より寄附金を募集する由同銅像は元帥の立像にて明春二月頃より一箇年の豫定にて健成せしむ可く萬般の事務は當分[illegible]に從事する由（東京特電）

東京株式軟化

廿六日東京株式は軟化し諸株從つて一齊安を呈せり（東京特電）

釜山正米強し

二十六日釜山正米市場は大阪期米高を受けて買進みあり五十錢高の三等玄米四十九圓七十錢乃至四十九圓三十錢にて四千五百俵の商ひ出來たり大豆は變動なく京釜線もの二十七圓二十錢、京義線もの二十七圓八十錢となり（釜山特電）

聯盟書記局の陣容

在米國本社特約員　上田碩三

ヴエルサイユ講和條約、就中その國際聯盟規約に對する米國議會に於ける留保修正の經緯は、個々講和調印後に於て一段の權威を以て歐米の社會を紛糾せしめつゝある勞働問題と共に、折角世界の瞩望を蒐め、嘖聲高くも生れたる國際聯盟をして、聊か其の影を薄からしむるの感なきにあらざるが如きも、その成立の事實は今や何と云つても疑ふべからず、或は米國議會の形勢に依りてはその内容に於て多少の變更を豫想し得るとするも結局今後世界外交の中心として國際聯盟の實施を見るは決して數月の後に出でざるべく現に講和條約調印と共に設置せられたる國際聯盟書記局は今年七月一日以來、其準備的の事務所を倫敦の中心ピカデリーに置きドラモンド氏其の長官として既に列強の俊秀を抜き以て部局人員の配置を終り今や整然として日々其の事務に執掌しつゝあり、蓋し世界平和の基礎を樹立すべき國際聯盟の大事業に就ては同書記局の努力に俟つ所多きは勿論にして、從つて同局組織の内容及び其の事務を遂行する役員の選定は最も重要視せられつゝある所なり仍つて今此の大綱を述べんに同局の事務全體を總括する長官は聯盟參事會の任ずる所にして前に述べたるドラモンド氏は即ち其人なり。ド氏は英の外交官にして嘗て屢々出でて歐洲大陸に英國公使たり、巴里會議に際しては英國全權の下にありて相當の手腕を示せる人なり。長官に次いで次官三名あり米、佛、日の三國より各一名を選拔して此椅子を占めしむ、即ち米のフオスデツク、佛のモネー及び我が新渡戸博士の三氏之なり、而して米のフ氏は歐洲戰爭中パーシング將軍に隨つて佛國に於ける米の文官を代表せる人モ氏は佛國官海に於ける相當の高位に居たる人、共に我が

新渡戸博士

と略同年輩の紳士たり若し夫れ我新渡戸博士が此の名譽ある地位を得たるに就ては我帝國のためのみならず國際聯盟のため如何にも適材を適所に得たるものとして大いに歡迎すべく同時に國際聯盟に關し帝國の地位が如何に列強の間に認められつゝあるかを知ると共に日本國民としては亦大いに其責任を感ぜざるを得ず

長官に屬する部局八あり即ち左の如し　財政局、經濟局、委任統治局、行政局、勞働局、法制局、政治局、公報局、各局は更に幾多の課に分ちたること勿論なるが、其政治局と云ひ財政經濟と云ひ、其他勞働

委任統治局

等比直接する所は恐らく世界的大の問題にして之が長として世界の俊秀を抜いて局長に充て、且て部局の規定に從ひ漸次適材を網羅して乘り出さんとす、寔に通信界に於ける不利不備については既に巴里會議に際し非常なる苦き經驗を嘗めたり加之吾人は再び此苦き經驗を繰返さゞるべからざるか、吾人は此の點に於て決して等閑に附するを得ず吾人は宜しく自ら眼を開いて茲に目せざるべからず今日國民は日本の現狀は通信界に於ける此點に於て支障なき事を得るや、否や吾人は寔に悲觀せざるを得ず、抑も日本の國際的地位は其の高きに比して寔に遺憾なる事多し一切の我朝野の識者が最も眞剣なる考慮を費さんことを要求して止まず

天下の形勢は

斯くの如くして國際聯盟は世界の平和を維持する所以にして國際聯盟の主義方針を天下に宣傳せらるゝ時ゼネヴァに永遠の書記局が設置せらる、時ゼネヴァは斯くて國際智識の中心たることゝ同時に又各國外交方針の源泉地たることは是なり從つてゼネヴァに於ける一般の形勢は勿論列國政治家の一顰一笑と雖も之を等閑に附するを得ず吾人國民は宜しく自ら眼を開いて茲に

伯林通信員たりしコメール氏が入つて公報局長たるが如き即ち皆然り而して右八局何れも重要ならざるものなきが中に吾人の最も目新しく感ずるは公報局にして、蓋し其事務は世界各國に於ける政治、財政、經濟其他荷くも國際問題に關する百般の事情乃至出來事は悉く之を同局に網羅蒐集するのみならず、兼ねて聯盟の主義方針を天下に宣傳し、從つて其の愈々

天下の快事とせずや、既に各局長の人選概ね定まり、未だ公表に至らざるも悉く皆活氣横溢の新進氣鋭の士ならざるはなく、彼の巴里會議に於ける唯一の通譯者として名聲嘖々たりし佛のマントー氏の政治局長の如き、

入學の爲めにする豫備教育を廢せよ（一）

某學務當局者談

年々歳々繰返され別に新しい問題でもないが、さりとて放任して置く事の出來ない看過すること出來ない問題は今日制度して居る入學のためにする豫備教育である之れは殆ど習慣となつて居る入學の爲めに小學校では中學校又は高等女學校へ入るためにする豫備教育の問題で中學校に於ても亦小學校に於けるより高等なる學校に入る爲めに起つて居ることで恐らくは中學校のが此の種の教育を受ける者は恐らく豫備教育の弊害は充分に認めて居る筈で如何なる教師に問ふも

異口同音に

今日の如き程度の豫備教育は害あるも一利なきを言ふことであらう而も實際に於て行はれつゝあると云ふは矛盾の甚だしき者である心理教育の原理原則も生理衛生の法則も全く眼中に置かず只管入學試驗をパスすることにのみ腐心すること云ふが如何にも變則なる事の次第である殊に就中を云ふか極めて甚だ生徒の心身を使役して書夜無く我が兒童の貴重なる心身を酷使する物を勉強せしめ又此の如く鞭打せざる少年の年少者を苦しめ切角の健康を壞し學校に入學するも成業に至らずして中途で倒るゝ様なことがあらば校に入學する所以なるを思ふ吾々は速に之を救はなければならぬ我々の子供を救ひ吾々の後繼者たる子供を解放せなければならぬ法令には怎うなつて居るか大正五年五月に出た訓令

識者の一考

を煩はしたい殊に最愛の子供の父たり兄たる人の考慮を煩はし度ひ京城に於ては隨分授業後尚二時間乃至三時間と云ふ激しい豫備教育をやつて居る學校があるといふ或る訓導は兒童は此上自宅にして平均三時間乃至五時間の自修をしなければならぬ程の宿題を課すると云ふ而も學校でやる、豫備の時間も相當の時間を充てる、尚且つ此の如き宿題は何と學校に於ける時間にて足らず家庭に於て兒童の自修に要する時間を課するに至りては寔に甚しい事と云ふべく兒童は一日十時間以上の學修を餘儀なくされる此重き負擔に耐へ得るか否やは中以下の兒童は理解する事が出來る

早く解決を

與へる事重き負擔にも比較的でもあらうが中以下の兒童は理解力は優等生のそれよりも一層激しきものがある理である心身の育比較的不充分な中以下の兒童は非常なる過重教育を受くることになる或年の入學試驗の際其作文に或る小學校の出身の大多數は女學校の入學試驗の際其の作文は皆文字一つ違はない同一の答案を出して試驗官を驚かしたと云ふ滑稽な悲劇がある小學校の卒業生が女學校なり中學校なりに入ると云ふことは確かに一つの登龍門であるから其の入學は父兄も切望して已まない事であらうし又教へ子の前途を思ひやる教師の情もさる事であるが若し夫れ某小學校から多數の

不合格者を

出したから學校の聲價を墜すとか子弟が不合格だつたから世間の手前が悪いとかいふ教師や父兄があるとするならばそれは非常な間違つた考へで是非共正さなければならぬ入學豫備教育をするせめて其の學校の教育に熱心不熱心であると斷定する父兄があるならば誠に非論理的な斷案である

大阪財界便り

タオル氣直す

輸出向きタオルは從來支那方面に比較的多くの得意を有し可なり捌けを見つゝありしに本年五月頃より排貨の影響を被り不況裡に經過せるが最近各地に亘り多少共荷動きあるに至れる由なるが一方內地向きは一時續々價の浮動に取引結選なりしも昨今の歐羅巴仲間内の思惑的買によりて昨年四月頃までの先物に對し相當手合せ出來居れる由にて價格も既に普通先晒もの一貫八十九錢後晒二圓十錢乃至二圓二十錢見當を唱へ居れり

播州縞强硬

播州縞は蕃地の仕上げ遲延せしため依然品不足にて、元來本年は晒格子縞の製造困難なるも其の酒格子縞の製造困難なるも今春來不況に於て仲買商談あり明年四、六月物の賣買出來せる趣にて相場は晒格子三圓七十二、三錢、晒綿二圓四十錢見當を唱へられ居る（東京特信）

東三省金融機關

明春開業

東三省の金融機關は頗る紊亂を極めて居るを以て當局者は該省の幣制を統一せんため三省總銀行を設立せんとし既に張總督使は之が準備に着手せり卽ち總行より發行すべき紙幣は財政部印刷局に註文したれば明春に至らば開業するを得べし（東京特電）

鳥瞰録

▲二十四日夜着城した兒島騎兵司令官は島飛隊へ用達にて行つたやうにケロリとして居る▲陸軍異動發表後なので世間でも餘り注意を拂はぬやうだが要路との間には何等か一商談があつたと見て來た如く傳へる者もある▲僅二十日間の留守でも山の如くに高く積まれた書類を中將は熱心に處理して居る書類を勤振り▲隨行した專屬副官の勝野中尉が「轉任の話なんかチツとも有りませんでした」と惡く居るの體▲小松原英太郎氏夫人は前々から腹を痛めてゐたが此の春歸京してゐたのでしたのが今度も長くかつたのでした▲折角に足が立つて蓋を開けたらのは身が水腫氣味なので氏は近時も入浴したが益の悪い爲暫く蟲が良いのでゐたので今は元の如く...「つい今日の如さを…」と云ふ譯でもなかつたら

臺灣航路振ふ

昨今の海運界に就いて近海航路は勿論遠洋ともに各航路活況を呈し居れる... 臺灣航路の如き本年の狀況にあり殊に內地向け材料其他建築用其他に於ける住宅問題其他建築熱の勃興しつゝあるの傾向あり目下該材料として木材建築材料セメント等の積荷夥しく多額に渉れりと（大阪支局）

會議所移轉期

京城商業會議所にては既に新築事務所落成せるを以て移轉の運びとなれるが年末餘日なきため其の移轉は多分一月五六日頃となるべしと云ふ

特許セメ總會

特許五セメント株式會社にては二十六日午後一時より長谷川町銀行集會所に於て第一回定時株主總會を開催せり

▲鐵道院配付冊子　鐵道院に於ては今般『鐵道から家庭へ』と云ふ百頁位の小冊子を一般に頒布したるが其の内容には旅客の心得べき事項を網羅したるものなり

〇東萊銀行支店認可　株式會社東萊銀行支店を居昌に設置せんとする件は認可せられ目下出願中の處十二月二十四日附許可の指令あり

人事消息

▲橋本農學博士（水原勸業模範場長）二十六日夜入城朝鮮ホテルへ
▲本橋農學士（札幌農大助教授）十六日夜入城同上

▲文部大臣獎勵
▲模範言文一致の

式辭と答辭

▲新時代の施設として中橋文部大臣は公私の文書は勿論各種の式辭答辭に至る迄總て敢苦しい文章を避して全然言文一致體を獎勵採用することにせられた本書は

即ち文部大臣の主旨を奉じて祝賀、祭祀、歡迎、送別其他萬般のあらゆる式辭、答辭を言文一致體に書き其範を示したるものにして何人にも即座に應用出來得る便利なるものを集めあれば一讀直ちに萬般の式辭答辭を言文一致體にても文章體にても書き得らるゝ様苦心編纂せり尚附錄として

式辭答辭の心得

を詳述せり▲定價一圓廿錢▲特價は九十五錢として送料共十錢▲送料は名前記入注文次第代金引換にても（前金なれば送料共金壹圓）

振替東京二七四七三　東京青山南町六ノ一四六　有教社

拾得金公告

一金六拾壹圓也

外一點

右ハ十二月二十六日拾得届出アリ心當ノ者ハ申出スルヘシ

京城本町警察署

小生ハ頃日來紛失セシ實印ニ付今年十一月頃小生ノ實印ヲ偽造シ小生ノ事ヲ承知セザル者アルハ勿論無効トシ併セテ右偽造印ヲ以テ小生ノ不知ノ間ニ捺印シタル證書等モ無効ニ付此段廣告候

京城府鐘路通
洞八番地

金東圭

第壹回決算公告

（自大正八年八月九日至大正八年十一月三十日）

損益對照表

資産ノ部

未拂込資本金	一五〇、〇〇〇〇〇
京城預金	五〇、〇〇〇〇〇
シート仮付	二、〇九〇一〇〇
器具	二六、三九五〇〇
契約保證金	二、一三二〇〇
製品	一、六八四五〇〇
前渡金	一、四四六二〇
營業費	一、二五八九七〇
借方勘定	一、三二七八七〇
假拂金	三二一、〇三三五
資産及仕掛品	五九八〇〇七
貯藏品	六、六四〇六四
仮出金	二、一六九七〇
合計	四九、一五五九六

負債ノ部

資本金	二〇〇、〇〇〇〇〇
支拂手形	二五、二〇〇〇〇
未拂金	一二五八二〇
假受金	一七六九一
利益金處分ノ如シ	
合計	二四九、一五五九六

利益金處分ノ如シ

利益金	五、〇〇〇〇
法定積立金	一、一〇〇〇
別途積立金	一、〇〇〇
使用人退職慰勞救濟積立金	一、〇〇〇
後期繰越金	二、一〇七六

右ノ通リ候也

大正八年十一月三十日

京城府漢江通リ七番地

龍山工作株式會社

取締役社長 山崎猪太郎
專務取締役 田川常次郎
常務取締役 松本武太郎
取締役 村松亮太郎

右監査候ニ付相違無之候也

監査役 荒井初太郎
同 石原磯次郎

相談役 賀田直治

婦人之友　新年特別號　人生光明號

新年特別附錄　內部生活の現象（女學校・窓卿合會學術講演集）

人情の光　三宅博士

人生是れ興味人生是れ光明……羽仁もと子

私の感じた人情美（八篇）

悩める友へ……（主筆）

婚姻と離婚……法學博士 穗積重遠

兒童の心理……倉橋惣三

實際生活（寒い晩にお風呂を貰ひに來た明かつ子／飲水に乏しい成る田村の出來事 秋子／旅は道連れ世は情け…）

長篇小説 闇の花　徳田秋聲

長篇小説 紫の上　楠山正雄

長篇小説 椿姬　小山内薫

名作物語 青い鳥　秋田雨雀

特價四十錢　郵税二錢　半年分郵税共金二圓

振替東京 一〇〇〇　東京雜司ヶ谷　婦人之友社

有價證券利殖法普及巡回講演

西宮エビス神社の崇敬を鼓吹し金錢貯蓄利殖と有價證券投資の實用的方法を平易明快に説明し紙上にて株式現物賣買取引を成立せしめんとする目的を以て來る一月十日を期し發刊のエビス新聞社は發行記念として全國各市に於て有價證券利殖法講演會（聽講無料謝絶）を開催せんとす聽講券希望者は住所姓名年齢を明記し豫め申込み置かれたし

株式現物賣買廣告無料掲載

所有株式を賣らんとする各位又は希望株式を買はんとする各位は銘柄株數指定値段を付し御通知あれ無料掲載す▲新聞發行保證金兵庫縣廳へ納付濟毎月二回發行月拾五錢見本無代

兵庫縣西宮町　エビス新聞社

最新刊

▲京日案内　一回番外……
▲酒造場は酒店に或は如何に……
▲貸家場所 市内……
▲電話讓受たし　南大門通五丁目町集會所內
▲古本高價買入　京城本町二ノ九　文光堂書店
▲年金恩給　京城永樂町二
▲外勤社員招聘　京城府黄金町三丁目　太田生命保險會社京城支店
〇內地人小使募集　希望者は履歴書携帶來訪せられ度し

進化論　一、三三
女人と母　わか著　一、六五
小兒を寢かしつける迄
揮毫書式大觀
勞働の改造
不自然の貧乏
春月小曲集
暗夜　古屋芳雄
マルクス學研究
經濟と植民　野牧義智著
會主義
大阪屋號　京城本町一丁目

移轉廣告

謹啓歳末御多用の砌ニ候陳者小生儀從來旅館業仕居候處今回都合ニ依リ前記大田館を小松宇多吉氏に讓渡致候間何卒舊に倍し御愛顧相成度候

大田館主　成松宇多吉
大田館經營主　鬼頭榮太郎

入院隨意

京城永樂町二丁目（商品陳列館裏門通）

酒井婦人病院

電話一八〇番　酒井一郎

亡父勝彦儀葬儀執行の節は遠路且嚴寒の折柄態々御會葬被成下難有奉謝候茲に以紙上御禮申述候也

嗣子　稻田卓爾
親戚總代
友人總代

大邱の火事　[illegible]

倫敦銀塊低落　[illegible]

下關期米特電

[illegible]方面の工事より出火し火は忽ち等は目下取調中なるも損害は一[illegible]音に死傷なく出火原因及び損害[illegible]なる損害を呈したるも幸ひに人[illegible]

倫敦銀塊相場は去十六日七十九片八分の一でふ高値を現はせるが爾後情勢捗々しからず一進一[illegible]の歩調は主こして英米爲替の引締に因るものなる事は既報の如くなるが米國政府が東洋爲替調節を手控ふるに至りたる事も一因を爲し居るにあらずやこ觀測さる而して我對支爲替は[illegible]

內務省にては豫て四十一議會に建議ありたる國民營養研究所設置は明年度に於て設置するに決[illegible]左の調査を命じたり 國民榮養に關し保健衛生調査上の參考こして必要有之候條貴管下に於て各種學校教習所一般工場其他の寄宿舍等に付き食物榮養に關し調[illegible]

▲牛島▲七百六十五、又は以上▲北東▲降雨又は降雪あるべし▲區域平安南北道黄海道沿岸

大株	三三〇〇	二〇〇〇	一六〇
同新	四三三七〇	二〇〇高	三七〇
鐘紡	二四〇〇〇	變らず	一、七〇
同新	一三二〇〇	三七〇安	
東株	一七六六〇	二九〇〇	
堂米	一九九五〇	九〇高	
上取	一八九九〇	三八〇高	

國境横斷旅行（八二）

後上の八日間

午前五時に朝飯喰つて 不安な茂昌里を出發す

馬賊の首を曝す八道溝

山の頂上に馬賊を見張る大哨樓 個人こしては初めて溫泉を過る筏夫

原八邑にて 特派員 伊藤韓堂

一に成つても三に成つても起き著く者は一人も居ないので［illegible］ふこなし 皆は起き上つて了つた。起きて居ても眠つて居ても不安な状態に變りのあらう筈がない。先づ此處を出發して了うのが不安より逃がるゝ唯一の方法である。四時頃からお神サンが甲斐々々しく働いて飯を炊いて呉れた。五時に食事を了つたが是からの航路は水中の危險が隨伴する。立つても坐つても居られないやうな氣持の小一時間を過ごして正六時舟は解く。お天氣は昨日よりも更に寒く 大粒の霰は頻 りに降つて筏の航路に一段の嶮を加へ果ては霙さへ加はつて來た。茂昌は仇俳の掩護を過ぎるこ馬賊で有名な八道溝に近くなる。八道溝を前にして聳えた數百尺の山の頂上には馬賊の來襲に備へる爲めの一大哨樓が建築中で頗る眺めのよかりさうな建築である。八道溝の附近まで流れて來るこ支那側の江岸には五升樽位の大さの格子の箱まつた桶が地上一丈位の高さにいくつこなく立てゝある。何の爲めの物かこ訊ねてみるこ夫は人の首を入れた桶であつて餘程長く曝したこ見えて爛れた髪は格子からはみ出し、内は髑髏の如く乾からびて白くなつた首がうらめしさうな顔をして居る。山の下には壊れた棺桶から半ばはみ出た死骸が十五六個も打捨てゝある。是等の首こ死骸は捕へられた馬賊が斬首に處し此處に曝してあるのであつて到底正視することの出來ぬ程慘酷な狀態である。夏は臭くて〳〵通られないさうだ。漸く八道溝の前を通るこ筏夫は船を早手に漕ぎ始めた『一寸岸に著けて見物して往かうぢやないか』こ登ると掛けるこ筏夫は目を瞬つて『冗談ぢやありません』こサも心外さうに跳ね著けた。

筏夫は危險な

職業であるだけに多少に殺伐の風があるが大抵は酒を飲むか或は大勢居る場合の時だけであつて一人一人に引き離して見るこ極く温柔な者達で人を斬つたり殺したりすることは思はれない。寧ろ臆病である。彼等は新乫坡鎭中江鎭間の筏をするに當つて昨年迄は八道溝に仕越に渡り六道溝から八道溝に仕越わをするのであるが今年の夏馬賊に追駆けられた以來決して對岸の方に渡らなくなつたさうである。

愈よ口語体採用

文部省に於て可決す

文部省にては愈々口語體採用の意嚮にて二十五日審議の結果異議なく明年新春より印刷に附す可し（東京電報）

孤兒院が出來る

府内有力者三百名の發起

最初は五十名位收容する

場所はまだ決定せぬが資本金二十萬圓で

目下府内有力者の間に京城孤兒院設立の計畫がある發起人は既に三百餘名に達し來春一月三日鍾路青年會館に於て 發起人會 を舉行する由である發起人の一人は云ふ『住むに家なく天涯孤獨の哀れなる孤兒の爲に京城に一大孤兒院を設立したいのである資本金は二十萬圓内固定資本四萬五千圓で殘りの十五萬五千圓は年七分の利子に運用し其收入一萬八百五十圓を以て 經常費に 充て當分約五十人の孤兒を收容する豫定である建物は煉瓦建で二階八百坪位の建築で約三萬二千圓の宏壯なるもので設備にも充分の注意を用ひるが敷地である敷地は未だ確定してゐないが西大門外 阿峴附近 の空氣清淨なる地點などは適當の候補者である我々の此計畫は京城の有らゆる有力者の援助に依つて支障なく實現され得るものこ確信してゐる』

泣いても笑つてもあと五日 押し詰つた本町の夜

感冒を引いたのが因

國學院幹事會の歸りに

小松原氏の薨去

特旨を以て從二位に陞敍

小松原樞密顧問官の逝去の事は既報の如くなるが同氏は十七日國學院幹事會に臨み寒冒に罹られ十八九日には引續き圖書刊行の文學會に列席せし爲め二十日朝より度の熱あり二十一日より肺炎の兆候を呈し二十五日朝全く急性肺炎と判明し入澤博士等診療急手當を施しが午後に至り全く危篤に陷りカンフル注射其他の手當も効なく同五十五分終に薨じたるなりこより先き危篤の報天聽に達するや特旨を以て從二位に陞敍の御沙汰ありたり（東京特電）

不埒な生花屋

破廉恥行爲を敢てし乍ら 圖々しくも新聞社を欺く

憎むべき彼等が心術

世の中に虚言を吐く人間も尠くない、背に腹は替へられぬ爲めに心にもない行爲をする者もあるが然し夫れ等は小人の常として幾分恕すべき點がないでもないが、相當財産ある者へ衣食に事缺かぬ身で 國法を犯 して不正を爲し剰へ自家の非を被はんが爲めに白晝公々然しかも社會の公器たる新聞社を僞瞞するに至つては實に赦す可からざる罪惡こ云はねばならぬ。本紙は渉たる一商人の陰惡を曝いて敢て快しこする者ではないが餘りに其の行爲が 無恥厚顏 なるが故に筆を閑に附し難く此處に記載する所以である。本紙は去る十二日發行本紙に『花屋の悪事』こ題し府内本町二丁目六十番地生花商中村義太郎（二四）旭町二丁目一番地砂野榮松（四三）の兩名が高陽郡恩平面弘濟院李允達（二三）を教唆し國有林より 生花材料 を盜伐せしめ之を販賣せし悪事發覺し地方法院にて審理中なる旨を記載したる記事に對し二十四日正午頃本人砂野榮松は本社に來り面會を求めて『御社の記事の爲めに非常な迷惑を受けました事實は全然相違して居ります李允達が賣りに來たのを買はうかこ思案して居る處を 嫌疑を受 け引致されたので其事實が判明し今度豫審免訴になつたのですから是非取消をして戴きたい、無實を書かれて商賣上に受けた打撃は非常なものです』こ恐々ご記事の取消を訴へ、免訴の證據をお目にかけるこ泣かんばかりにして 哀願する ので、記者は欺かるゝこは露知らず商人こしての立場に同情し取敢ず二十四日夕刊紙上に其旨を記載したのであつた。然るに豈計らんや被告砂野榮松が本社を訪れた廿四日は兩名共罪迹の歴なきものこして特に保釋を許されてあつたので決して全部の 豫審免訴 では無かつた。盜伐を教唆したこ云ふ點のみ證據不充分こして免訴され臓物故買の一罪は別項豫審決定書の如く有罪こ決定し京城地方法院の公判に附せらるゝ事になつて居るのである、然るに猛々しくも本社を欺き延ひて世間を瞞著せんこした彼等の心術は憎みても餘りあるではないか。

豫審決定書

住所京畿道高陽郡恩平面弘濟院里 李允達（二三）
住所京城府本町二丁目六十番地平民 花屋手傳 中村義太郎（二四）
住所京城府旭町二丁目一番地平民 花屋 砂野榮松（四三）

右被告李允達に對する森林令違反被告中村義太郎、砂野榮松に對する森林令違反教唆及臓物故買被告事件に付左の通り決定す

主文

被告李允達に對する森林令違反被告義太郎、榮松に對する臓物故買の點を京城地方法院の公判に附す

被告義太郎、榮松に對する森林令違反教唆の點は之を免訴す

理由

（前略）被告義太郎は生花商中村トメ方の事務を擔任するものなる所販賣の目的を以つて被告李允達が右窃取せる物たるの情を知りながら大正八年七月末頃より犯意繼續して二回に亘り松約六十本コノテカシハ約七十本を前者店頭に於て買受け被告榮松は生花商なる所之亦被告李允達が右竊取せる臓物たるの情を知り乍ら販賣の目的を以て同年七月頃より八月十二日迄の間三回に繼續の意思を以て赤松老樹廿二本盆栽用小石六個黒松前頭約七十本コノテカシハ約四十本を同得店頭に於いて買受けたるものなり（中略）仍て主文の通り決定す

大正八年十二月十七日 京城地方法院豫審掛判事 大塚尊

飽迄有罪こ認める

檢事の意見

本件に對する右は本件主任官たる堺田檢事は語る『兩名こも豫審免訴ではなく有罪だ、然も被告本人が虛偽を申出をしたこしたら許すべからざる者である、現に被告の兩名共に近く公判に附せられる筈である、自分は飽迄有罪こ認めたかざこそ公判に廻したのである』

國技館落成の挨拶

役員入城す

國技館は約一箇年の日子を費し竣成したるを以て東京大相撲協會にては一月早々之が開館式を擧行す可き筈の處一月場所の接近せるこ遠隔の地にある多數の力士を招集するの不便を憂ひ式に代ふるに記念品を贈呈する事こして今回小川科長兵衞が協會を代表して來鮮し二十六日挨拶の爲め來鮮したるが今後鮮人各地の各方面の訪問をなす筈なりこ

各學校の冬期休業

府內小學校及び普通學校の冬期休業は明年一月廿一日まで女學校は同廿日まで京城高等女學校は同廿日まで何れも延長する事こなり其筋に認可申請中の處今般愈々許可されたり

孫秉熙病状

經過頗る良好

西大門監獄未決監に於て腦軟化症に罹り同監醫師の手當を受けつゝありし騷擾事件の首魁孫秉熙の病狀を聞くに昨日に至り手の方は既に全癒し身體の方も經過頗る良好なりこ

相場師相場で身を亡す

巧みな叺泥

哀れ一攫千金の夢

山口縣熊毛郡上の關村當時振威郡平澤米穀仲買商藤井政吉（三二）は商賣柄相場氣分に觸せられ如何にもして一儲けせんものこ十一月末仁川に來り旭町縣の手に投宿して定期資金の調達に腐心した結果去る十一月四日 葉書を 以て釜山理庄洞秋本又五郎に對し半地其叺貨五輛分の注文を發し一枚四十八錢の割を以て代金荷爲替支拂ひの契約を結べり越えて十一月中旬頃前以て相前後して仁川驛構內に到著し慶田組の手にて驛構內に荷卸しされたるが之を待ち受けた藤井は直ちに 仲介人 を以て不二商會支店に對し一枚四十四錢即ち買ひ入れ代金より四錢安の値段を以て賣込み約定を爲すこ同時に荷爲替付きの荷物なるに拘らず巧に引き取りて卸現場に至り荷物を不二商會に引き渡し代金は小切手にて四千六百八十三圓餘を受取りたり而して 送荷主 に對しては荷爲替の二葉になり居るを幸ひ其一部たる二千六百八十圓を支拂ひ運賃こして慶田組へ二百六十餘圓を渡したる外代金殘額三千四百四十餘圓は遂に支拂を爲さず直ちに相場資金に振り當て布非及び阪倉兩仲買店に依託 證據金 こして之を預け乘るか反るかの發當を遣に乘り出したるが哀れ天は惡事に與みせず瞬く間に一厘殘らず消ね失たり茲に於て藤の目算はがらりこ外れ折角案出したる苦肉策も水泡に歸したるのみならず身は詐欺竊盗罪こして仁川署の取調を受けたる末二十五日檢事局送りこなれり（仁川）

阿片法違反

京畿道廳

京畿道警察部衞生課技手李鍾台（三二）は本年八月中阿片收納に際して他人の所有品を橫領したる上阿片密賣を企てたる事實暴露し鍾路署に檢舉され十二月十二日京城地方法院豫審に於て懲役五箇月に處せられたるが之に服せず控訴を申立たるを以て近く京城覆審法院の公判に附せらるべしこ

流感行倒れ

忠北陰城郡金旺面仁里洪淳善（二二）は二十五日午前三時頃鍾路六丁目二百八十六番地東一旅館便所の前に死亡し居たるを發見鍾路署に屆出たれば同署より臨檢の結果流感にて死亡したるもの判明せり

◎故小賀氏の追悼祭 故小賀鑒五郎氏の追悼祭は二十四日午後一時四十分安東公會堂に於て執行し生前の知己約三十名參席するや天理教安東教會長の司祭にて祓除神の儀ありて知友總代中野太郎氏及び中島夫川氏の祭文朗讀ありて一同玉串を捧げ最後に遺族の禮拜に祭典を終り同二時散會せり（安東縣）

◎總督府小使採用 總督府にては年齢二十歳以上五十歳以下にして身體強健品行方正なるものを小使こして採用すべく志願者は履歷書持參總督府會計課用度掛に出頭すべし

演藝◇ ▲黄金館 本日より新活劇『平川棧三角返り』▲活劇『ロローホックスの復活』全三巻▲舊劇『吉村寅太郎』全三巻▲新派悲劇『月魂』全五巻右の中『月魂』は菊池幽芳氏の原作也

溫い足袋

素晴らしい流行

東京の新名物こして

一足の足袋は譬へ物一枚に打向ふこは實際です寒い冬の日に温かい足袋を穿いた時程嬉しい事はありませんが今東京で大流行の ◇別珍足袋 程の利いた足袋はありますまい年發賣以來既に天下一品の評判を博して上中流向は勿論花柳界に迄非常に歡迎されて居ります足袋も單に温かいだけでは満足では御座いません體裁の要こ丈夫こ云ふ事も大切の要件で御座います、處がこの新しい ◇別珍足袋 は三拍子こもよく揃つて居ります、原料はコツトンですが特殊に工夫された新考案の織物で、恰も天鵞絨の樣で極上品の光澤が

◇別珍足袋 の一番自慢なのは色合です著物の合はせ派手好みになりましても在來の白こか黒こかきまり切つた足袋ではこても満足しない時代になりましたが、別珍足袋には白黒の外、焦茶、紺、紫、桔梗、青緑、海老茶等いろ〳〵の色がありますから ◇別珍足袋 は好みにもしつくりこ調和し、ますばかりでなく年齡に依つて自由な色が選擇出來るのです、其上値段も非常にお安うございます、長持ちのする點では木綿のお子供より遙に安いのです、更に東京名物の別珍足袋を召して御覽なさい、もう他の足袋ははきて見る氣にはなれません、發賣元は東京日本橋小傳馬町の松井商店こ申します。

優美なる體裁と實用經濟の三拍子揃つた……

類似品あり 商標に御注意

東京日本橋小傳馬町 松井商店

月やく

[illegible]

珍本目錄進呈 內容珍書百種 封送料三錢郵券 大阪市北區本庄 明星舍

演藝案內

櫻井町 電話八七三 大正館 日本活動寫眞會社代理店 本日より大々的提供 シドパンニースオートダンス 滑稽劇『ゴム人形』長尺 『意外の獲物』長尺 米國メトロ會社傑作品 ▲人情劇 雪頬白 全六巻 雷電爲右衛門 全五巻

喜樂館 本日より 好戰國 全五巻

黄金館 壽町 吉村寅太郎 全八巻 女優列車 全五巻 月魂 全五巻

浪花館 一月一日より 落語大演藝會

業務開始公告

一、定期預金利子步合 一ヶ年以上 年七分五厘 六ヶ月以上 年六分五厘
一、當座預金利子步合 百圓ニ付 日步七厘
一、貯蓄預金利子步合 百圓ニ付 日步一錢六厘
一、當座貸越利子步合 百圓ニ付 日步三錢
一、保證貸付利子步合 百圓ニ付 日步三錢八厘
一、擔保貸付 日步三錢參厘
一、手形割引步合 日步參錢五厘
右ノ通リ相定メ十二月二十二日ヨリ業務開始致シ候間此段及公告候也
大正八年十二月二十二日
龍山金融組合 電話二〇〇番

大連株式商品取引所

紅葉屋商店 提供 特別

亂織及飼振れに於て上海取引所こ同一なる同株を特別の關係により其筋へ必要なる最高及最低プレミアムの中値にて分與可致御顧客諸彥には最も公平にして御有利なる御取引方法こ存候間定款目論見書及賣受の要項其他詳細御一報次第送呈仕候

大連市 株式 紅葉屋商店 電話本局一五四八番 振替大阪七三五一番

女給仕 小使 募集廣告

一、女給仕（年齡拾五六歲ニシテ高等小學卒業者） 貳名
一、小使（年齡貳拾七八歲以上參拾五六歲迄妻帶者但シ酒癖ナキモノ） 壹名

右身體壯健市内ニ確實ナル身元引受人貳名有ルモノ希望者ハ至急自筆履歷書携帶本人來談アリタシ

三井物産株式會社京城支店

特約店募集 最進步的 製品多量製造 出荷迅速

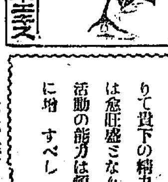
製繩機製品 材料卸問屋 大阪難波稻荷町一丁目 合名會社 岡部鑄造所 振替大阪一九九六一

開業披露

今般有價證券現物賣買開業仕候に就ては誠心機敏に相働き可申候間多少に係らず御注文被下度願上候 敬具

京城府太平通二丁目七十三番地 土岐賢一 電話二貳四二番 電信略號『ト』又ハ『トキ』

淫羊藿定中丈 通稱三枝九葉草エキス 人參ニ優ル強壯劑



本劑の服用に依りて貴下の精力は愈旺盛こなり活動の能力は顯に增すべし

東京 日本橋 代理部 全國一手販賣

痔疾專門 京城久枝肛門病院 京城明治町二丁目（本町より入る中央） 電話二一〇二

謹告

謹啓年末御繁忙の折柄各位益々御清勝奉賀上候却說私事今回大田春日町一丁目元旭亭跡を讓り受けこれが改築をなし來る十二月二十八日より左記の通り開業致し候に就而は末永く御愛顧御引立被下度尚正月の御料理仕出し等は特に勉強可仕候間多少なりこも御用命の程偏に御願申上候 敬白

和洋料理一切 仕出し

大田春日町一丁目 新松 山崎宇三郎 電話一五三番

緑の蜘蛛

江見水蔭 作　近藤紫雲 畫

〔六十一〕

此處へ伯爵頼之が入來つた。淀子は聰明ひてゐながら、何となく胸の轟きを覺えた。頼之こても其通りである。

此二人の感電的微動を看破する程に鋭敏な鸚津女史では無かつた。

『伯爵、貴郎に喜んで頂かなければ成りません。至極適當の人を得ましたので、今日是れへ同伴して參りました』と女史は椅子をぶつて云つた。

『まアお掛け下さい』と云ひつゝ、伯から先へ安樂椅子に掛けた。

女史も亦掛けた。固まつたやうに成つて淀子のみ直立してゐる。

『今、妻からも承はりましたが、貴女の御門下ださうで……』と頼之は卒徳けながら云つた。

『はい、常に優等で有りました北條淀子と申します。それは優しい、然うして正しい人で、それに親孝行でして、親御の大學料を得たい爲に……いゝえ何も彼も御打明けして最初にお話して置いた方が好いと思ひます。人に欺かれて羽田の旅館に奉公してゐられたのを、妾が、まア、救ひ出しだやう次第で御在まして……』

『あ、然うですか。然うした苦勞をした方が、殊に我々の家庭には望ましいのです。中流の家庭を知らぬ難點が有る。如何も眞の同情が薄いのでして……それは貴婦人達が慈善團の事として、時々貧民窟を訪問なさに行かれるが、あんな外面的の遣り方では、眞の窮民の心理状態なんか分るもので有りません……私は私の娘に、眞の同情だけは確實に持たしたいと思つてゐるのでして……所謂、下情に通じた人の教へを受けるといふ事が、最も有益です』

『伯爵の樣に云つて下さると、妾も非常に嬉しう御在ます。又淀子さんも感謝致される事と存じます』と云ひつゝ女史は淀子を顧みた。

淀子は何と云つて好いか困つて唯首を垂れてのみゐた。

『まア淀子さん、お掛けなさい。然う窮屈に遠慮して下さつては困る。私は華族の華族らしいのが大嫌ひで、餘程以前から私はデモクラシーですよ』

京城本町五丁目電話二三三七
鯛ちり よせ鍋 權平庵
終日入浴湯の設備あり

淀子は未だ無言で椅子に掛けた。何んとか此場合に挨拶の言葉を出さなければ、怪しく女史に思はれるのだけれど、夫人に對した時の樣には、如何しても口が開かれない。然ひ變な事を云ふよりはと思つて、其儘頭を垂れて、膝の上に重ねた手の先を、唯モヂ／＼と動かしてゐた。

頼之の方は最う度胸が据はつたので。

『いづれ受持つて頂くのに、御打合せを細かに致しませうが、まア私の希望は、大膽に何んでも試みて頂きたいのでして、因襲に囚はれた舊式の教育は斥けて頂きたいので、それには又私として意見も有りますから、先づ貴女に私の思想を充分に呑込んで置いて頂いた方が、お互に都合の好い事だと思ひますよ』

內科小兒科 皮膚花柳科 永樂醫院
院長 今村純義
京城永樂町二ノ七 西本願寺前 電話一九四四番

『全く左樣で御在ますよ』

淀子が何とも答へぬので、女史が引取つて答へをした。未だそれでも二人の間を疑はない。鸚津幸子女史は全くの善人である。

其所へ侍女が入來つて。

『一寸、彼方へ鸚津先生に……奧樣が然うお願ひして參れとおほせられまして……』

『あゝ左樣ですか、では一寸行つて參ります。其間、淀子さん能く伯爵に貴女の持つてゐる教育方針を御參考にまでお話したら好いでせう』と女史は云ひ置いて、侍女に伴はれて、應接室を出て行つた。

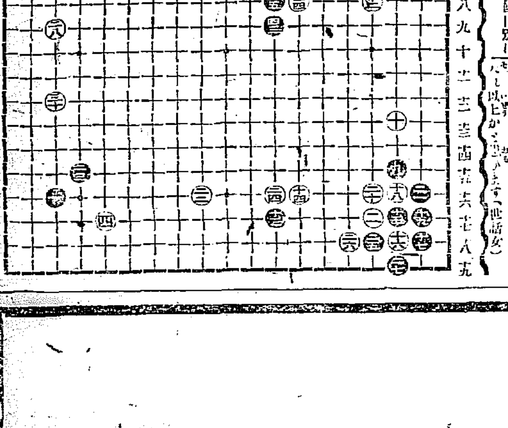
後には全く頼之と淀子と唯二人と成つた。濱鍋屋の離れ座敷以來なので思はず二人は、ニッコリ笑ひ合つた。

圍碁新局(三)

(十一月中旬於本社主催圍碁大會)

五段 瀨越憲作氏
先 三段 中村啓一郎氏

● 三一	ち三
○ 三二	ほ五
● 三三	ほ六
○ 三四	へ五
● 三五	ち五
○ 三六	に六
● 三七	は六
○ 三八	に七
● 三九	に二
○ 四〇	ぬ五
● 四一	ち七
○ 四二	ぬ七
● 四三	ち九
○ 四四	を八
● 四五	ち八



内地鐵道の賃金値上 明年二月一日から實施

鐵道院では物價や勞銀の暴騰を理由とし來春二月一日から全線の旅客賃金や急行料金並に寢臺料金の値上を斷行する事となつた其の値上率は現在三等賃金五十哩まで一哩二錢を一錢五厘に百哩までの一錢六厘を二錢一厘二百哩までの一錢三厘を一錢七厘、三百哩までの一錢を一錢四厘に、三百哩以上一哩八厘を四百哩まで一錢二厘とし五百哩までを一錢一厘、それ以上は一哩一錢と値上をしたが既して

二等 運賃は三等運賃の二倍、一等運賃は三等運賃の三倍の割合になり、同時に回數券が約二割五分の値上で急行料金は普通二百五十哩未滿が三等六十五錢、二等一圓三十錢、一等二圓になつたが此分は從來よりも十錢以上五十錢の値下になつて居る、而して特別急行料金は二百五十哩未滿は一等四圓、二等二圓五十錢、五

百哩 未滿は一等六圓、二等四圓、五百哩以上一等七圓二等五圓となり寢臺料金はこれまでの一等上段三圓五十錢が五圓に同下段の五圓が七圓に値上げし二等は上段の二圓が三圓、同下段の三圓が四圓五十錢、大型四圓五十錢が六圓五十錢となつた其他航路大貨物の運賃も値上げされ値上げしないのは定期券のみである

日報歌壇

魔火

□ 小沼 樂康(抱川)

恐ろしき不安の中にもろ國の人の心は浸りけるかも

お伍國のかの礎を燒き盡し猶燃ゆさかる恐ろしの魔火

世なごそる生の不安は山深きこの里にまで及ぶなりけり

夜をこめて物を思へば果の日の恐ろしきさま眼に浮び來る

なるがまゝになりぬと思ふ心こそ現し世人の心なるらめ

文明の驕りの罪のかく迄に報ひ來るとは唯思はめや

大いなる力を産ませうつし世の傷み救はむ神なしぞ思ふ

□ 葉 子(瑞興)

眼覺むれば窓の障子の薄明り心を亂す夜半の雪かな

はたごやの夜半の靜けさ湯にひたり君を懷へば泣かまほしけれ

遙かなる都の方に君ありと思ふ此頃かなしみ易し

故里の二月は戀し牡丹雪紅き椿にあたゝかく降る

□ 露木 秀水(平南)

つばなの穗はほけて咲ける古簾に一人の妹と別れ來しかな

其兄もまた其の姉と遠き國に別れて殘れる

愛し妹涙を湛ねつゝ泣かぬ兄をば汽車に送りし

枯草の丘邊りてひつそりと靜もる中の貴なる月の出

□ 碎 星(龍山)

朝明けの大空渡る鳥の群消ゆるを見つゝ深呼吸する

□ 江島 寬(京城)

瞼閉づれば眼のぬくみかも身を創る如くに今日も熱の出づらむ

□ 紫 陽 花(京城)

秋の雨音なくこぼれ黄昏れぬ柱に倚れば人の戀しき

□ 正 子(光州)

別れ來て幾日經にけむふと人の岡山訛り聞けば泣かるゝ

□ 守永 歌迷(永登浦)

わが勧め今日もいそしみ努むれば心は安し健やかにして

新刊紹介

▲蒼鼓(一月號)田中智學師に依る日蓮主義宣傳の機關誌なり▲いつもながら活氣に充つ獅子吼は文壇の一偉彩なり(五十錢、東京上野鶯谷獅子王文庫社)

▲露西亞評論(十二月號)各專門家の觀たる露西亞の亂 亦を滿載す(三十五錢東京赤阪區丹治町五進文館)

▲布團の洗濯が大分あります、一度來て下さい(初めて)▲市外某銀行の不祥事故離かの紹介を願ひたし(電話六千七番)▲市外某會社出張所長に告ぐ 不親切は心得違ひなるが、今少し一般人民が如何に思はれたい(不快生)▲……お店に對しては非買同盟をなす不心得の店に對しては……ある者の寒心する處なるが……

▲……に惜むべきものなり(知つた顏)▲明治三年の一厘銅貨他有るさかの出でしたが實際價値有のですか御通知下さい(一厘銅所持生)▲私はノロックコートの上衣とチョッキ壹着背廣服壹着セル袴(マチタカ)壹著小形打カバン一個不用品を持合せて居ます御希望の方に讓り度いと存じます▲御希望の方は本欄へ御住所御一報を願ます(一服辨生)▲南洲書讓り渡し度し▲御希望の方は御住所御知せ下さらば參致すべく候(貧乏生)▲心に娘を持つ、元小表紙料に其職人の手さわに依り上下ある事は勿論ですが先づ素人さんとしては不斷着六十錢位名仙八十錢位綿一枚壹圓位(しま物カスリ物)なれば御高くは無く相當かと存じます(チリメン物何かは仕度し以上か)(世話女)

笹山章著 ウツボ屋書店發行
新案獨學 イロハ辭典付 鮮語自在
定價金六十錢(送料貳錢)ポケット形二百頁
定價金八十錢(送料四錢)上製クロース
發賣 京城日報代理部 元社
振替京城一〇二〇番

▲新春壁頭の讀物▼
美人畫付四六判上製三百餘頁
新刊 松の雫

本書は藤公の著者が多年苦心の結果今回新春の讀物として發刊せし好適の一大辭書なり特著五百頁定價金一圓送料十二錢代金引換は更に十八錢增す●申込まれよ送れば珍書目錄進呈す
東京芝區三田 文旭堂
松坂町三六 振替口座東京四八八〇番

內科 小兒科 入院隨意
毎日五名を限り施療す
醫學博士 古城憲治
醫學士 打田義芳
貴化病院
京城黃金町一丁目 電話二四〇番

桃谷研究試驗所製
美顔水
光榮ある美顔化粧料三十六種の内

若奥樣ぶり

までのホ……く程……餘り程……のない其の間に、御卒業後お年比とは申せ見違へるばかり美しくお成りの方が多いものですが、それは

◇學生時代とは
何うしても日常のお身嗜みが違ひますからです。第一白粉でのお化粧にしましても、美顔水で溶延して附けますれば、白粉のノリやノビが思ふ儘になり、白粉に美しい光澤が生じますから、そのお化粧の美しさは

◇水ぎは立つて
參ります。それからお顔の生地にしましても、美顔水に含んでゐる美容成分は桃谷研究試驗所で更に近頃研究完成したもので

◇以前のよりは
又ずつと効力の立優つたものに成つて居りますから、洗面後や湯上り等の常用中、自然に垢ヌケして美しくなるのです。美顔水は今益々歡迎されて居ります

理想通りの白粉の溶水……垢ヌケして美しくなる化粧水

お顔の荒れは勿論お手までも美くしう致します

若々しくする新美膚料
クレームレート
三大特長
▲荒れを止めお肌を若々しくす
▲垢や脂肪を取り色艶を良くす
▲粉刷き化粧下として最も宜し
本舗 東京 大阪 平尾贊平商店

『各御家庭でクレームレートの御使用が盛んになつたので御徳用な家庭用を造りましたら これが非常によく賣れます』

外科 皮膚科 瀨戸醫院
京城旭町二丁目(舊三丁目)
醫學士 瀨戸潔
(診察夜九時迄 電二四九八番)

尼崎汽船出帆
[illegible]

大阪商船出帆
[illegible]

釜山港出帆廣告
[illegible]

朝鮮郵船出帆
[illegible]